

青森県社会福祉協議会と 一緒にできそうな社会貢献活動



- 1 社会貢献活動とは
- 2 青森県社協の活動のご案内
- 3 一緒にできそうな活動のご紹介

社会福祉法人青森県社会福祉協議会
社会貢献活動推進室

…社会貢献活動…

青森県社会福祉協議会社会貢献活動推進室整理

公益（社会のための）活動

(1) 市民としての活動

ボランティア・市民活動

EX ボランティアグループ

自治組織

自助組織

(2) 法人・組織としての活動

CSR（社会貢献活動）

SDGSの推進

公益法人の取組

いろいろな考え方があって、厳密定義されてはいない

SDGSの実現



THE GLOBAL GOALS

「SDGSの実現」「フードロス削減」「CSR」「サステナビリティ」
あおもりに還元 **社会貢献活動推進説明会**
～青森県社会福祉協議会と一緒に社会貢献活動を始めませんか～

7/3(月) 13:00 ~ 16:00

参加費 無料

(入退場自由)

主催 社会福祉法人青森県社会福祉協議会
一般社団法人全国食支援活動協カ会

助成 休眠預金事業

場所 アピオあおもり2階 イベントホール(青森市中央3丁目17-1)
※オンライン併催で開催します。

内容

- (1)「青森県社会福祉協議会と一緒にできそうな社会貢献活動」について
青森県社会福祉協議会 社会貢献活動推進室
- (2)「ミールズ・オン・ホイールズロジシステム(MOWLS)」について
全国食支援活動協カ会
- (3)「会社の社会貢献活動の実例」
株式会社モリレイ
- (4)「寄付付自動販売機」の設置について
ダイドードリンコ株式会社
みちのくココ・コーラボトリング株式会社
アサヒ飲料株式会社
- (5)「あおもりフードバンク」について
青森県社会福祉協議会 社会貢献活動推進室

※説明会終了後の16時から個別相談・情報交換の時間を設けていますので、
お時間のある方は引き続きご参加ください。

対象者 青森県内で社会貢献活動を考えている方など、どなたでも

フードロス削減

CSR

サステナビリティ

社会福祉法人青森県社会福祉協議会とは…

基本理念

「住民が**支えあい**、だれもが**その人らしく**健やかで
安心して暮らせる福祉社会」



基本理念の実現のため、次の4項目を基本目標として掲げ、
住民参加と利用者本位の福祉サービスの実現に向けて
地域福祉を総合的に推進する

- 基本目標 1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進
- 基本目標 2 福祉サービスの利用者と事業者の支援
- 基本目標 3 福祉を担う人材の確保と養成
- 基本目標 4 組織・機能の強化と発展

SDGsの17のゴールのうち、 青森県社協と関係の深いものは、次の7つ



あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる



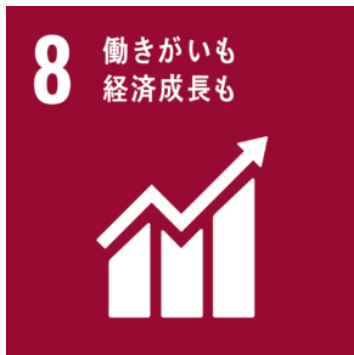
飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する



すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する



持続可能な生産消費形態を確保する



持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

困窮者支援・居場所づくり・フードバンク

青森県社会福祉協議会 社会貢献活動推進室は
多種多様な主体が、具体的な行動を通して
地域の課題解決を実現する社会貢献活動を支援しています



青森県内の社会福祉法人が連携して
制度の狭間の課題を解決する

社会福祉法人の社会貢献活動

青森しあわせネットワーク



みんなの「居場所」
& 子どもの「居場所」



あおもり
こどもの居場所
ネットワーク

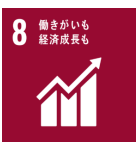
あおもり「みんなの食堂」と
農林水産業のネットワーク



子ども宅食
“おすそわけ便”

青森県社会福祉協議会ホームページ「福祉ネットあおもり」
<http://aosyakyō.or.jp/>のトップページから参照ください

制度ではない(公的な支援ではない)
民間の非営利活動



社会福祉法人による社会貢献活動

「青森しあわせネットワーク」

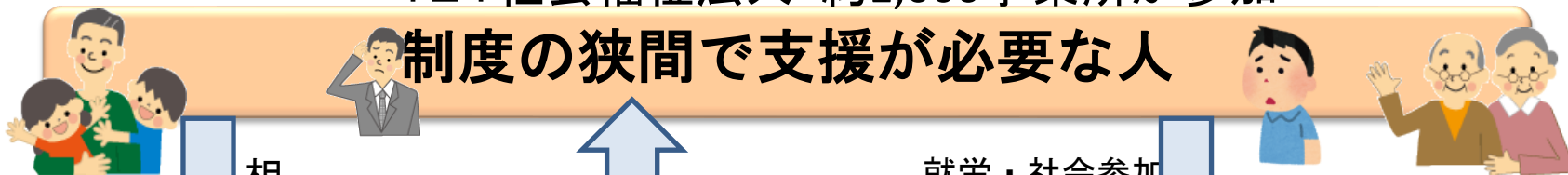
青森県内の社会福祉法人が連携して「制度の狭間」の課題解決を図る取り組み

2017.9.27
スタート

青森しあわせネットワーク

= 121社会福祉法人・約1,000事業所が参加

制度の狭間で支援が必要な人



相談

現物給付

就労・社会参加
ボランティア

参画する社会福祉法人

① 総合相談
トータルサポート

② 経済的援助
ライフサポート

③ 食糧等の提供
フードサポート

④ 就労・社会参加
ワークサポート

⑤ その他の活動

コーディネート (連絡・調整)

CSW (コミュニ
ティソーシャルワ
ーカー)
養成

経費の支払い

フードバンク

食糧等の調整

就労支援担当者
(ワークサポー
ター)
養成

会費を拠出

青森県社会福祉協議会

青森県内の1,587世帯に対し33,657,921円分の経済的援助を実施 (～2023.3.31)



令和元年9月3日
毎日新聞

生活困窮者の支えに

県内の社会福祉法人が資金を出し合い、生活保護など既存の支援制度の網から漏れてしまう生活困窮者をサポートする「青森しあわせネットワーク」が発足して来月で3年目を迎える。これまでに200世帯以上に支援を行ってきた関係者は「支援の届かない人たちはまだまだいる」とさらなる取り組みの充実を図る。支援の現状や背景を追った。

【井川加菜美】

青森市に住む70代の男性は、精神的に落ち込み一時的に生活が困窮した際に支援を受けた。家賃月3万2000円のアパートで約10年前から一人暮らしを続け、厚生年金を頼りに、月15万円ほどの生活費で暮らす。蓄えも多くなければ、せいたくしなければ何とかならな

青森しあわせネットワーク 3年目へ

青森しあわせネットワーク

17年10月に発足し、介護支援施設や乳児院など社会福祉に携わる県内110法人が参加する。事業は、経済的援助▽食料等の提供▽就労体験・社会参加活動の提供―などからなり、このうち活動の中心となるのが約5万円を限度とした経済的援助。活動費は全て参加法人からの会費で賄っている。対応にあたる各法人が相談者から詳しく窮状を聞いた上で支援を決め、柔軟で速やかなサポートを目指している。

「支援届かぬ人 まだいる」 食料など提供



青森しあわせネットワークの相談員(右)の訪問に応じる男性＝青森市内で

に今年4月15日までに報告された経済的援助の実績は、213世帯計526万円。増減はあるものの比較的增加傾向で、60代以上の高齢者が32%を占める。

男性は頼れる人がおらず、県労働福祉会館を訪ねた際に紹介されたのが同ネットワークだった。乾麺など日持ちのする食料の提供を受けたり、光熱費の支払いを代行してもらっ

の40代女性は、2017年秋、夫が勤めていた会社を解雇され生活が一変。自身の収入月5万円と義父の国民年金では生活が回らず、長女の高校進学費用で生活費が底をついた。電気や水道が止められるまでに追い詰められ、昨年3月、同ネットワークに相談。夫の就職先が決まるまでの約3カ月間、ガソリン代や食料品など約4万円分を現物支給した。参加法人の一つとして活動する「弘前乳児院」の岡田加奈子理事は「相談者の見た感じではなかなか実態は分からない」と話す。しかし、子細に話を聞けば、何日も食事をしていないということがあるといい、「少しの違和感を見つけて、疑問に思う視点が大事だ」と述べる。

談は、子育て世帯からのもも少なくなく、相談者の約3割は18歳未満の子どものいる世帯だ。中学生の長女と小学生の長男、50代の夫、義父と暮らす派遣社員

国・自治体からの支援に時間

困窮者に今すぐ必要

担当者「仕組み拡充を」

新型コロナウイルスの影響で「収入の見込みがなくなり、生活が苦しい」「内定が取り消された」などとする相談が、県社会福祉協議会が運営する生活困窮者支援制度「青森しあわせネットワーク」の窓口に複数寄せられている。3月の支援総額は、コロナ関係を含め過去最高となった。国や自治体は経済支援策を掲げているが、実際に支援を受けられるのには時間がかかる。県社協の担当者は「今すぐにでも支援が必要という困窮者を支える仕組みの拡充が必要ではないか」と訴える。

(菊台賢)

コロナで県社協に相談次々

今春、高校を卒業した県内の男性は、コロナウィルスの影響による会社の業績悪化で内定が取り消しになった。一人親家庭のこの男性は、就業による収入で、母と妹を養う予定だった。母親が「内定取り消しで家計がどうなるのか分からな」と県社協に相談を寄せ、県社協の担当者は支援に入っている。

弘前市の飲食店で働いている男性は、勤務時間が大幅に減少。ネットワークの住居費の支援を受けた。また「休校によって給食がなくなった分、食費が増えた」と相談に来た人もいた。

「青森しあわせネットワーク」は、参加する社会福祉法人（15法人）が連携しながら、1件につき上限5万円、食料、光熱費、家賃などを提供する制度。3月に支援した総額はコロナ



本紙アンケート
回答受け付け中

ナ関係の支援も含め1000万円を超え、2017年9

月の制度開始以来最高となった。4月も10日現在で既に支援額は50万円に達している。

このため各社会福祉法人が拠出している財源も厳しい状態となっている。

者は今日明日の食べるものや、光熱費・家賃の支払いに困っている。それらの人を支援するしあわせネットワークの活動は財源も限られているため、継続的に支援することは難しい。国や各自治体の支援が必要」と話した。

令和2年4月20日（月）東奥日報



社会福祉施設での 就労体験 社会参加活動 (ワークサポート)

2019.8月
スタート
(10月～周知)

ワークサポート



働きたいけれど、働きにくい人

受入

- ①短期体験 (ボランティア)
- ②プチバイト (応援金付き)
- ③雇用

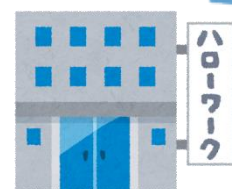
「青森しあわせ ネットワーク」
参加社会福祉法人

ワークサポート 認証事業所

就労支援担当
ワークサポーター

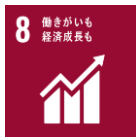
連携

支援 相談



相談支援機関等

福祉事務所、ハローワーク
生活困窮者自立相談窓口
若者サポートステーション
福祉人材センター 等



生活困窮者自立支援法に基づく
認定就労訓練事業所

申請

青森県社協

情報提供

青森県内の10代～50代の男女57人が延べ929日間、26事業所で体験 (～2023. 3. 31)



介護施設でボランティアをしながら、介護の資格取得へ準備を進める山田さん(仮名)＝19日、青森市

働く喜び 肌で感じて

仮名は20歳から10年近く、市内のサービス業に従事していたが、多忙な業務に付いていけず、30歳で退職。25年間、認知症の母の介護をしながら自宅に引きこもった。2018年、母が他界後、生活保護を受けながら、求職活動を続けた。しかし、高校中退や無職の期間が長かったことなどが影響し、なかなか採用に至らなかった。

偶然、県社協のワークサポート

「引きこもりの時期は、『このままでいいのか』という焦りと諦めの気持ちでいっぱいだった」と振り返る佐藤さん。「孤立感が苦しい時に採用してくれてありがたい。資格を取れるように頑張りたい」と意欲を語った。

同園の小野みゆき施設長は「採用の決め手は、佐藤さんの笑顔だった」と述べた。

同事業では「これまで、佐藤さんを含め18人が介護の仕事を経験した。このうち青森市の山田達郎さん(30)〔仮名〕は現在、介護施設でボランティアをしながら、介護の資格取得を目指している。山田さんはかつてつ

同事業は、県社協の「青森しあわせネットワーク」活動の一環。ネットに参加する社会福祉法人の施設で働いた体験者には、応援金として1日千円を支給する。

青森市の佐藤治郎さん(57) Ⅱ

トのチラシを見つけ今年2月、介護職体験を申し込んだ。新型コロナウイルスの影響で、体験開始の時期が遅れたが、5月から7月にかけて、市内の3施設で計12日間、介護業務を体験。母親の介護体験があったため、

就労長期間ない人対象 初の正採用決まる

病やキャンセル依存を経験した。「孤独の中で苦しんだ経験を生かしたい。弱い立場の人に寄り添うため、福祉の道を歩みたい」と話した。

県社協社会貢献活動推進室の萬西裕美室長は「働く意欲と前向きな姿勢があれば、チャンスは広がる」と、今後も事業を進める意向を示した。



介護体験を経て今年17日から青森市の特養ホーム「勝田三思園」で働いている佐藤さん(仮名) Ⅱ 19日

県社会福祉協議会は、長期にわたって就労していない人を対象に、県内の社会福祉施設などで短期間働いてもらい、就労意欲を高める事業「ワークサポート」を昨年10月から実施している。これまで18人が福祉の仕事を経験。今年、27年間引きこもっていた青森市の男性の就職が決まり、同事業の正採用第1号となった。ほかに、かつてギャンブル依存症やうつ症状があった男性は事業を通して、介護職の魅力を知り、資格取得へ向け準備を進めている。

(菊谷賢)

県社協事業 福祉の仕事体験

「みんなの居場所」の登録及び情報提供 ネットワークの仕組みを作りました！

2019.4月
スタート

地域のつながり



食の楽しみ



居心地のよい
楽しい場所



世代間交流の場



学習の場の提供



介護予防



「こども食堂」「認知症カフェ」「〇〇サロン」
「ユニバーサルカフェ」等々 **登録・公表65ヶ所**

生きがいがづくり



子育て支援



相談できる場所



安く食事ができる



地域の活性化



仲間づくり



●2018.2「こども食堂開設セミナー」以降、「子どもの居場所ネットワークミーティング」「子どもの居場所づくりコーディネーター養成講座」「みんなの居場所実践表会」等開催。

●「居場所」の新規立上や、運営・再開の相談に対応

あおもりこどもの居場所ネットワーク

あおもりこどもの居場所ネットワーク

こどもと地域に愛される「こどもの居場所」

2022.8月
スタート

② 情報提供

運営に必要な制度や仕組み、役立つ情報を、メール等でお知らせしています。

③ ネットワーク

運営者同士のつながりや関係機関やボランティア等とつなぐ場を作っています。

① 相談支援

居場所の立上、安定した運営のためのさまざまな相談に対応しています。

④ 食品等の分配

寄贈された食品や日用品、寄付金等の分配を行っています。

⑤ 資金助成

居場所を立ち上げるための資金の助成を行っています。

居場所の周知(情報発信)

居場所の啓発(活動への理解促進)

こども宅食 “おすそわけ便”

社会的に孤立しがちな子育て世帯が、周囲の目を気にせず、定期的に食品等を受け取れるのが「こども宅食 “おすそわけ便”」です。

利用希望する家庭が申込不要又は24時間申込できる体制で受付し、食品の受取は自宅への配達のほか、希望する指定場所を選べるように配慮して活動を行うことで、支援につながりにくい家庭と“つながり” 続けることを目指すものです。

食料を届けることが目的ではない！

食品等の配達を入口にして

つながりにくい家庭とつながる活動

青森こども宅食
“おすそわけ便”

人口280,000人

人口53,000人

五所川原こども宅食
“おすそわけ便”

利用者300~400人

利用者1,000人

人口40,000人

三沢こども宅食
“おすそわけ便”

利用者200~350人

八戸こども宅食
“おすそわけ便”

八戸市 人口220,000人
階上町 人口 13,000人

利用者1,520人

青森県内 **4** 地域で約 **50** 団体が運営

約 **2万人超** が利用

ボランティア（活動者） **1** 万人

食品等寄付者 **600** 人

(年間推計値)

食品無料提供活発に

新型コロナウイルス禍で開催が難しくなった「子ども食堂」に代わり、食品などを無料提供する「フードパントリー」が青森県内で活発になっている。子ども食堂と比較すると、持ち帰り式のフードパントリーは気軽に参加でき、幅広い家庭への支援が可能。一方で、支援が食品提供にとどまり、困窮家庭への相談対応など、本来の目的である関係構築に至らないケースも多い。より効果的な支援に向けた新たな展開が求められる。

【14ページ関連記事】

子ども食堂は、困窮家庭が主流に。県内では福祉社会への食事提供だけでなく、福祉協議会を事務局に、各地域交流の場としての役割。地域の社会福祉法人などからも兼ねる。コロナ禍で活動運営主体となつて食品を自自備を余儀なくされると、宅に配達したり、指定場所フードパントリーでの支援で受け渡したりする「こども



随上町の見心園で行われた「こども宅食おすそわけ使」の様子。多くの親子連れが食料や文房具などの提供を受けた（見心園提供）

困窮家庭との関係構築が課題

も宅食おすそわけ使」を、八戸市や三沢市など県内各地域で2020年11月から2カ月間1回のペースで開催している。

「おすそわけ使は、子ども食堂に参加できない家庭の支援に結び付いていて、裾野は確実に広がっている。子どもの貧困について調査研究する追手門学院大（大阪府）の平井准教授は期待を寄せる。

平井准教授は、21年10月に八戸市と随上町で行われたおすそわけ使の利用者を対象にアンケートを実施。「暮らし向きが苦しい」と答えた世帯が7割で、中には「コロナ禍で収入が減り食料が買えない」などの回答も複数あった。

回答者のうち9割が子ども食堂に参加したことがなく、コロナ収束後も、おすそわけ使の継続を希望していることも分かった。

一方、運営側にとっては、実際にどのような人が利用しているのか分かる手段がなく、手探りで活動を続けている状況だ。

平井准教授は「民間団体は個人情報を得にくく、本当に困っている世帯にピンポイントで支援ができない難しさはある」としながらも、枠組みにとらわれず間口を広げるなど、柔軟に対応できるのが民間支援のメリットだと分析する。

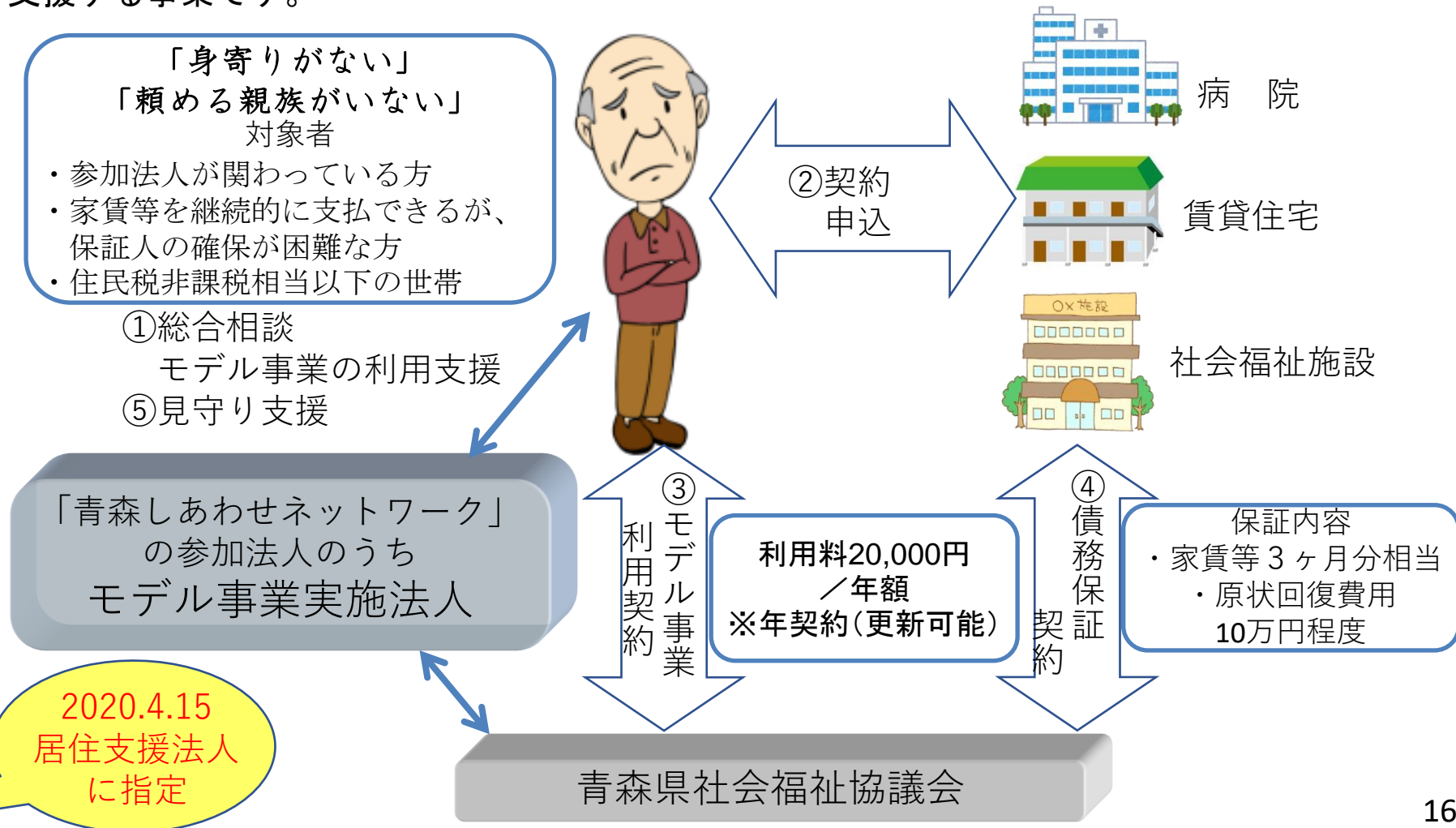
新たな形として定着しつつある半面、困窮家庭の相談に応じて必要な公的支援につなげるなど、一歩踏み込んだ対応にはなかなか結び付いていない。

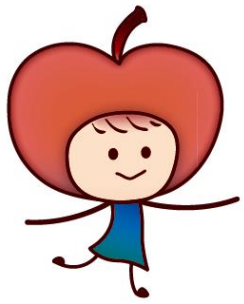
（三浦千尋）

「青森しあわせネットワーク」公的保証人制度検討プロジェクト 保証人確保支援モデル事業

2019.11月
スタート

賃貸住宅や社会福祉施設に入居する際や病院に入院する際に保証人が確保できない者について、青森県社会福祉協議会が債務保証を行うことにより、必要な住まいや医療の確保を支援する事業です。





保証人確保支援モデル事業 契約・相談対応状況

2023.3.31現在

契約済 65件

相談 250件



「入院時の保証人
どうしよう！」



「いなくても
大丈夫でした！」
「どうにか
見つかりました！」

賃貸住宅 59件
福祉施設 6件

直接面接 60件
ほぼ、賃貸住宅を希望

ほとんどが10代～40代の男女で…身寄りがないわけではなく…

HOUSE探し → HOMEもない

保証人いない人支援

アパート、施設の入居

アパートや福祉施設への入居を希望するものの、保証人を確保できず困っている人のため、県社会福祉協議会が住まい確保や施設入所を支援する「保証人確保支援モデル事業」を行っている。新型コロナウイルスの影響で職や住まいを失った人の自立支援にもつながっている。

(菊谷賢)

昨年11月にスタートした
 同事業は、社会福祉法人の
 社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」の一環。
 賃貸住宅や社会福祉施設に
 入居する時や、入院する際
 に保証人がいない人をサポ
 ート。利用者が家賃滞納し
 た場合、3カ月分の家賃な
 どを保証する。現在、青森
 弘前、八戸などで活動する
 6社会福祉法人が参加し、
 調整役となっている。
 事業開始以来、利用実績

はなかったが、今年6月、
 五所川原、三沢で3件が決
 まった。そのうちの1人、
 三沢市出身の佐藤雪江さん
 (45)＝仮名＝は、静岡県
 自動車部品工場で派遣社員
 として働いていた。しかし、
 新型コロナウイルスの影響による工
 場休止とともに契約が打ち
 切りに。4万円の所持金で
 古里に戻ったが、身寄りが
 なく、生活の見通しが立た
 ないため、三沢市の窓口に
 相談。低価格ホテルに泊ま



佐藤さん(仮名、手前)の相談に乗り、住居確保・就業を支援してきた三沢市の自立相談支援員・米沢さん

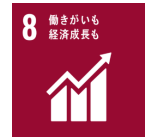
県社協が事業 コロナ解雇の女性も

りながら、市担当者とともに生活再建を目指した。
 就職には住所が必要。住居確保のためには身元保証が不可欠なため、県社協の保証人確保支援事業を利用することにした。6月、住居確保の見通しが立ち、市内の食品加工工場への就職が決まった。社会福祉法人・楽晴会(同市)も支援の窓口・調整役となった。

佐藤さんはアパート・就職が決まるまで、県社協のネットワークを通して食料、布団などの提供を受けた。国の「住居確保給付金」を活用して、家賃を確保した。佐藤さんは「周囲の支援に感謝している。安定した生活を送れるように一生懸命頑張りたい」と話している。

県社協の葛西裕美・社会貢献活動推進室長は「保証人確保事業を含め、コロナで影響を受けた人を支援するさまざまな支援制度があるので相談してほしい」、佐藤さんの支援に携わった同市生活福祉課の米沢美幸・自立相談支援員は「生活保護の選択肢もあったが、佐藤さんに働く意欲があったので就業につながった」と話した。

2020. 7. 20東奥日報



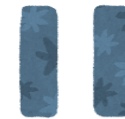
ゼロからの「青森しあわせパッケージ」

全く住まいのない状態の人が新生活を送るために必要な物品等のパッケージを県内10ヶ所の拠点に配置し、無償で貸出を行う「ゼロからの青森しあわせパッケージ」生活保護の費用対象外である、テレビ、自転車のほか、生活保護の費用対象であるものの、入居時から必要である布団などがある程度貸出できる分を確保している。さらに新生活ですぐに必要となる食料品と日用品について備蓄するもの。

炊飯器(4合炊)と
カセットコンロは
各法人で備蓄して貸出中



全自動洗濯機	電気ポット
自転車	ヘアドライヤー
テレビ	カセットコンロ
電子レンジ	炊飯器
石油ストーブ	デジタル時計
カセットコンロ	布団・シーツ6点セット
炊飯器	トイレトペーパー
冷蔵庫	ティッシュペーパー
液晶テレビ	カップラーメン



県内10法人に備蓄

しあわせサンタ & しあわせNEW⇒YEAR

これまでの相談者などに、ささやかなプレゼントをお渡しする活動。

プレゼントする基本的な品物は県社協が準備。自宅へ配達するか、ご本人に直接お会いできる状況で、プレゼントをお渡しする活動です。

「あの人、元気になっているのかな〜」「連絡無いけど、大丈夫かな〜」というご家庭にささやかな「しあわせ」をお届けすることで、少しでもいい年末年始を過ごしてもらいたいという活動です。

①県社協から各法人へお渡しできそうな家庭の数を照会します

青森県社協

各社会福祉法人

②県社協から各法人へ希望の数の品物をお送りします

③各法人は12月中に各ご家庭にプレゼントをお届けします

しあわせサンタ

子どもがいる家庭



122人の子どもたち

しあわせNEW⇒YEAR

その他の家庭

良いお年をお迎え下さい





青森県社会福祉協議会のあおもいフードバンク

食品等提供者

社会に
貢献したい



困っている人を
助けたい



活動を
応援したい

食品ロス削減



配布先



子ども



生活に困窮する方々



福祉サービス利用者



子育て家庭

配布先ごとに

仲介



青森県
社協

中間支援組織



市町村
社協



しあわせネット
ワーク参加法人

みんなの
居場所
運営者

その他の
機関・団体



※1 個人の方からの直接の寄付は、原則受付しない
※2 対象者に対して、直接分配はしておらず、中間に入る団体を通じて分配する。



あおもりフードバンクでめざすもの

安全安心な食品等を必要とする方々に届けることで
地域のたすけあいのネットワークを広げたい

(1) フードバンク活動を広げます

食品の提供も、食品の受取も、あおもりフードバンクを通すことで実現が可能であることを周知します。提供者を増やし、受け取る人も増やす取組を行います。

(2) 安全安心な食品の分配を進めます

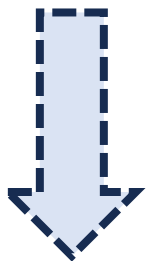
食品管理のルールや関係者の信頼性の確保を明文化し、安全安心な食品の提供のための取組を強化します。

(3) 多様な支援機関とネットワークを広げます

従来の組織だけでなく、地域の多様な活動団体と連携し、必要とする方々に食品等が届くためにネットワークを広げます。

(4) フードバンク活動への理解を進めます

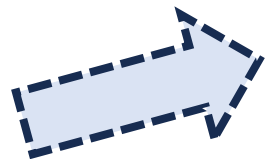
食品等提供だけでなく、活動費用への協力などの理解を進めます。



配布先ごとに
仲介



青森県
社協



みんなの
居場所
運営者

みんなの
居場所
運営者

みんなの
居場所
運営者

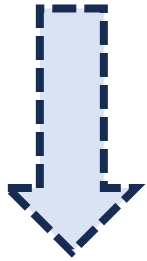
みんなの
居場所
運営者

みんなの
居場所
運営者





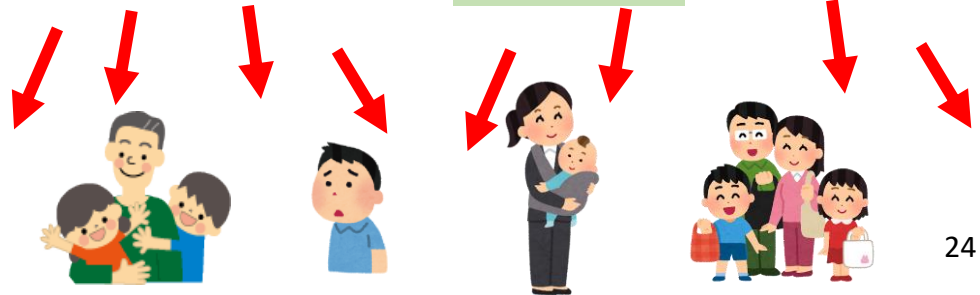
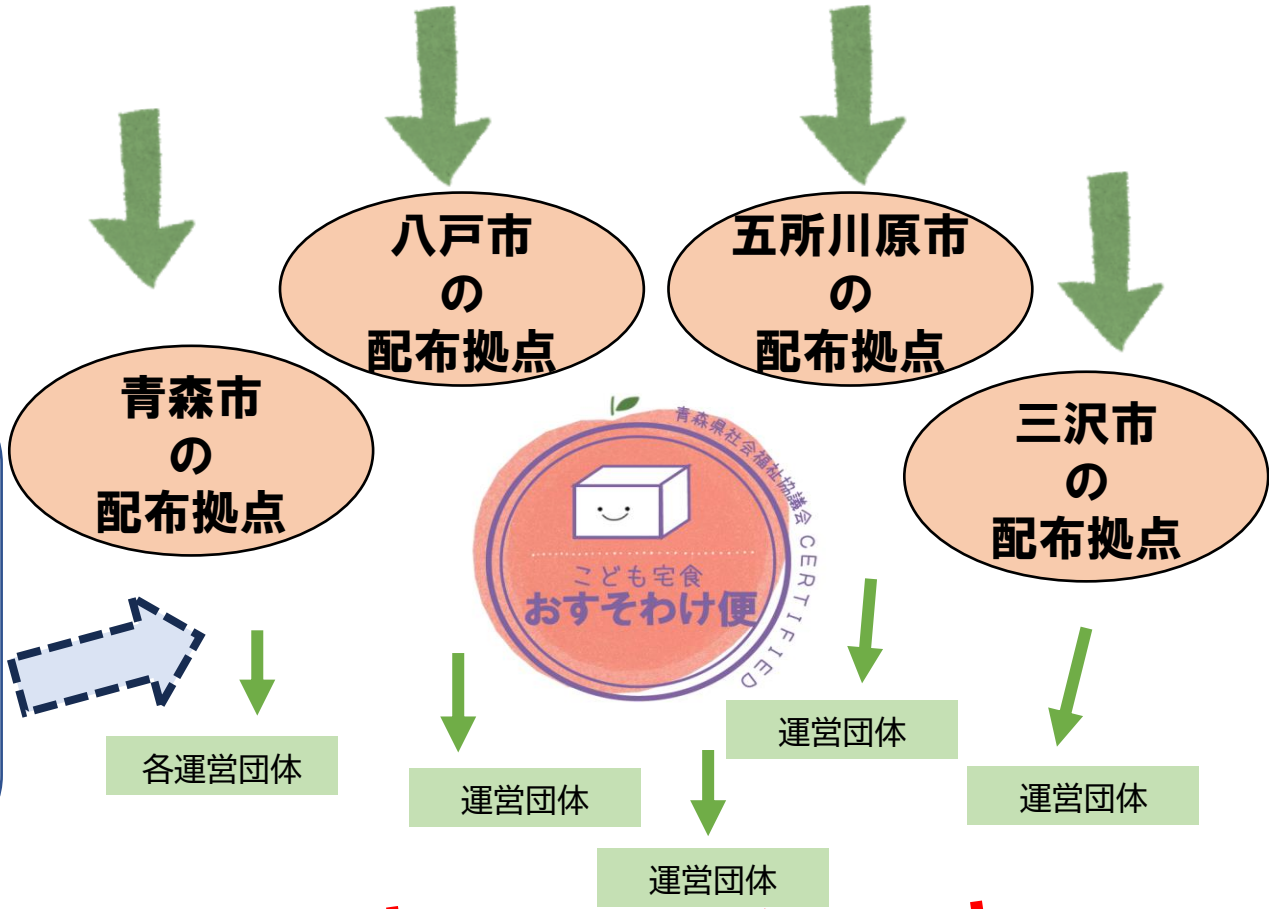
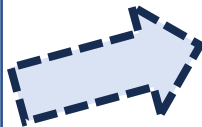
みちのくコカ・コーラボトリング株式会社
 Michinoku Coca-Cola Bottling Co., Ltd.



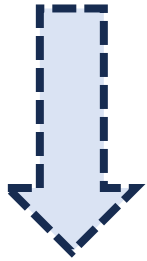
配布先ごとに
仲介



青森県
 社協



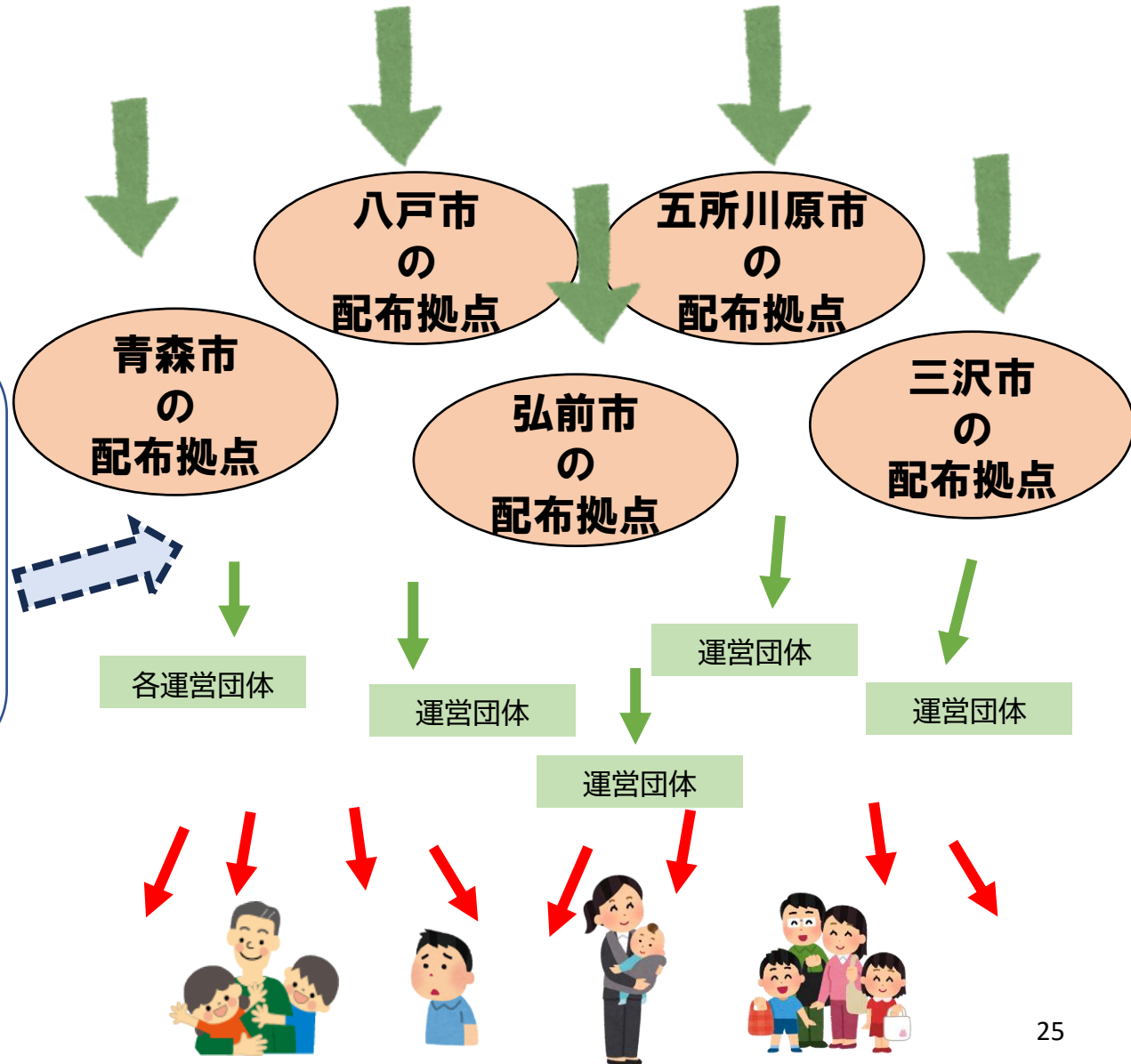
株式会社モリレイ



配布先ごとに
仲介



青森県
社協





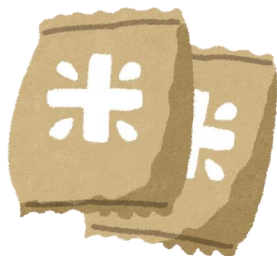
JA青森中央会 ×



社会福祉法人 青森県社会福祉協議会

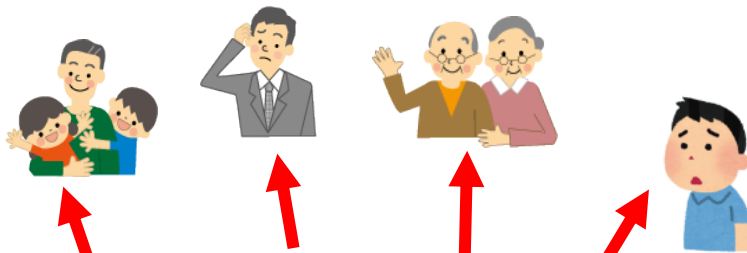
子育て家庭や生活に困りごとを抱える方に、青森県の農産品をお届けしたい

青森県農業協同組合中央会 JA青森中央会

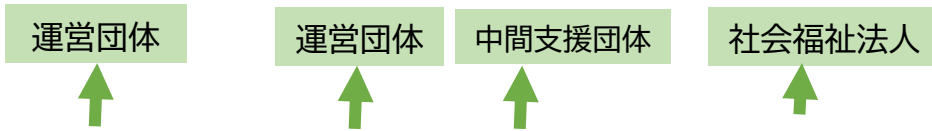


県内6地域の拠点に配布

生活にお困りの方々や子育て家庭



自宅への配達・会場での配布
・こども食堂での調理提供 等々



①こども宅食
おすそわけ便



②こどもの
居場所



③青森しあわせ
ネットワーク



社会福祉法人 青森県社会福祉協議会



こども宅食おすそわけ便で 一緒に活動

計 **52** 団体が運営

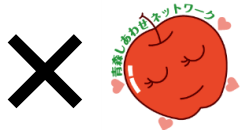


年間 **1万人** 超が運営

食品配布・駐車場整理・自宅配達

- 第一生命保険株式会社青森支社の各営業所の皆さん
- コープあおもりの組合員の皆さん
- モリレイさん

食品の
ご寄付も



コープあおもりフードサポート

コロナ禍で、困窮する家庭が増加する中、県内各地でお困りの方々に支援を届けたい

1 コープの宅配事業

宅配事業
ご利用の組合員

組合員

組合員

1-①
寄付する商品への
募金

1-②
商品の購入



生活協同組合
コープあおもり

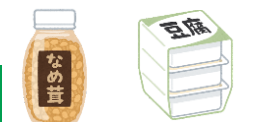
2 コープあおもり店舗

八戸・るいけ店
弘前・和徳店、
西広店、松原店

お客様

お客様

2-①
商品の寄付



2-②
商品の受入



③商品の寄付



生活にお困りの方々



⑤商品の宅配

社会福祉法人

社会福祉法人

社会福祉法人

社会福祉法人

社会福祉法人

④商品の分配

社会福祉法人連携の生活困窮者支援活動
「青森しあわせネットワーク」

社会福祉法人
青森県
社会福祉協議会



「みんなの居場所」

スタートアップ事業



居場所づくりを

始めたい人集まれ！

※居場所づくりを始めたい人を応援する事業です



- ◎ 3年間まで、毎年5万円を助成
- ◎ 県社協が、あれこれ、いろいろ応援します

【対象】

- (1) 青森県内で居場所の活動を今後行う予定か、活動を開始して1年未満の個人又は団体であること
- (2) 活動が営利を目的としていないこと
- (3) 年6回以上の定期的な開催を目指していること
- (4) 利用する人が集まる場が確保されていること
- (5) 助成金の収支報告ができ、領収書等を県社協に提出できること 等

詳細は県社協へお問合せください。

「どうやったら応援してもらえるの？」

A. たった1枚の申請書を県社協に提出するだけでOK！



寄付金と青森県社協の独自財源で実施中

私募債の発行によるご寄付

青森銀行を通じて
志田内海株式会社様の
私募債発行による
ご寄付をいただきました。

青森市内の3カ所の
こども食堂が
必要とする物品を
購入いただきました



モリレイ「みんなの居場所」活動応援成事業

**会食型の
活動を応援**

**地道に継続
した活動を応援**

1ヶ所 **2万円**
×
15団体

**みんなの居場所の
チャレンジを応援**

株式会社モリレイ
創業110周年

寄付金が財源

**広く、簡易な
方法で**

**会食の写真
×
報告書なし**

寄付型自動販売機の設置

- ①ダイドードリンコ株式会社
- ②みちのくコカ・コーラボトリング株式会社
- ③アサヒ飲料株式会社

こども食堂応援自販機

この自動販売機の売上の一部は、青森県内の
子どもの居場所等の活動に役立てられます。



青森県社会福祉協議会



**寄付金と
社会福祉法人からの
会費が主財源です**


あなたの「やさしさ」と「勇気」を
寄付や寄贈という形で届けていただくことが
「今日生きること」をあきらめかけた人々の
「明日生きること」への「希望」になります

「青森しあわせネットワーク」の支援件数として最も多いのが食材です。
お米や缶詰、インスタント食品など賞味期限に余裕のある物を寄贈いただければ、各社会福祉法人等で備蓄して、支援が必要な人にいつでもお渡しすることができます。
寄贈の方法や運搬等、詳細についてご相談させていただきます。

「青森しあわせネットワーク」の支援金額として最も多いのが光熱水費や家賃などの経費で、どうしても現金が必要な支援となります。
青森県社会福祉協議会として寄付金をお受けしますので、税制上の優遇があります。(個人の方は所得税の寄付金控除の対象となっており、法人の場合は損金の額に算入することができます。相続や遺贈によって受けた財産を寄付した場合は相続税の対象外となります)
寄付金の使いみちなどもご相談させていただきます。

社会福祉法人の方は「青森しあわせネットワーク」へ参画ください。

青森県社会福祉協議会 社会貢献活動推進室は
多種多様な主体が、具体的な行動を通して
地域の課題解決を実現する社会貢献活動を支援しています



青森県内の社会福祉法人が連携して
制度の狭間の課題を解決する

社会福祉法人の社会貢献活動

青森しあわせネットワーク

社会福祉施設での就労体験・社会参加活動

ワークサポート




えっ!?
福祉施設で
一日 **千円**
もらえるの?!

みんなの「居場所」
&子どもの「居場所」



あおもり
こどもの居場所
ネットワーク

あおもり「みんなの食堂」と
農林水産業のネットワーク



子ども宅食
“おすそわけ便”

青森県社会福祉協議会ホームページ「福祉ネットあおもり」
<http://aosyakyo.or.jp/>のトップページから参照ください

社会福祉法人
青森県社会福祉協議会
社会貢献活動推進室

〒030-0822
青森市中央3丁目20番30号
県民福祉プラザ2階
電話 017-723-1391
FAX 017-723-1394
shiwase@aosyakyo.or.jp



「ミールズ・オン・ホイールズロジシステム (MOWLS)」について

一般社団法人 全国食支援活動協力会
専務理事 平野 覚治

全国食支援活動協力会 について

35年間にわたり積み上げた 食でつながるネットワーク組織

食を通じた様々なコミュニティ活動を促進し、社会課題解決に取り組んでいます。各地の地域課題の解決のためには、活動団体だけでなく、省庁、自治体、議会、企業、さまざまな中間支援団体など多様な機関との連携を通じて関係づくりを進めています。



食でつながるフェスタ
ネットワーク形成支援

ミールズ・オン・ホイールズ
ロジシステム
全国の食支援を支える
仕組みづくり

こども食堂
サポートセンター

全国食支援活動協力会とは



一般社団法人 MEALS ON WHEELS JAPAN
全国食支援活動協力会

1986年

高齢者配食サービス・会食会の連絡会組織として設立

2016年9月

「広がれ、こども食堂の輪！全国ツアー」事務局

2019年11月

休眠預金活用事業「子ども食堂サポート機能設置事業」

2020年～

新型コロナウイルスが発生・流行

こども食堂サポートセンターをはじめ、各地の中核拠点より食支援のニーズが寄せられる

「ミールズ・オン・ホイールズ ロジシステムプロジェクト」始動

活動団体の連絡会組織、活動支援、情報発信、啓蒙活動 に取り組んできました

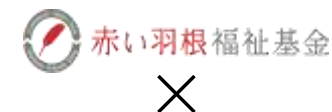
農水省「販路多様化事業」(2020,2021)、「食品ロス削減総合対策事業のうちフードバンク活動支援事業」(2022)

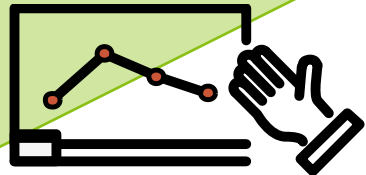
厚労省「ひとり親家庭等の食事等支援事業」(2021,2022)

「見守り体制強化促進のための広報啓発事業」(2022)

WAM助成 「食を通じた支援のつなぎ方のみえる化事業」

(株)王将フードサービス「お子様弁当」無償提供マッチング(2021,2022) ほか、様々な活動・連携





コロナ禍における子どもの居場所の課題と現状

2019年

新型コロナウイルスの流行

三密回避のため、各地で**お弁当の配食**や**フードパントリー**が急速に広がる



子ども支援⇒世帯支援へと活動・負担が拡大

- ✓ 世帯支援による食数の増加
- ✓ 包材調達による支出の増加
- ✓ 物価の高騰による家計への打撃
- ✓ 生産調整・物価高騰他による寄贈の減少



2020年～

全国へ寄付食品をつなぐ

「ミールズ・オン・ホイールズ ロジシステム(通称MOWLS)」の始動

「ミールズ・オン・ホイールズ ロジシステム」(通称:MOWLS)



子ども～高齢者まで、全国のこども食堂等「居場所」に
集うすべての人が食事を得られる環境づくり

寄贈食品を全国に届けるため、全国のネットワークへの
食糧分配(シェア)、各地への配送(物流)、食糧保管倉庫(ストック)の整備を行う

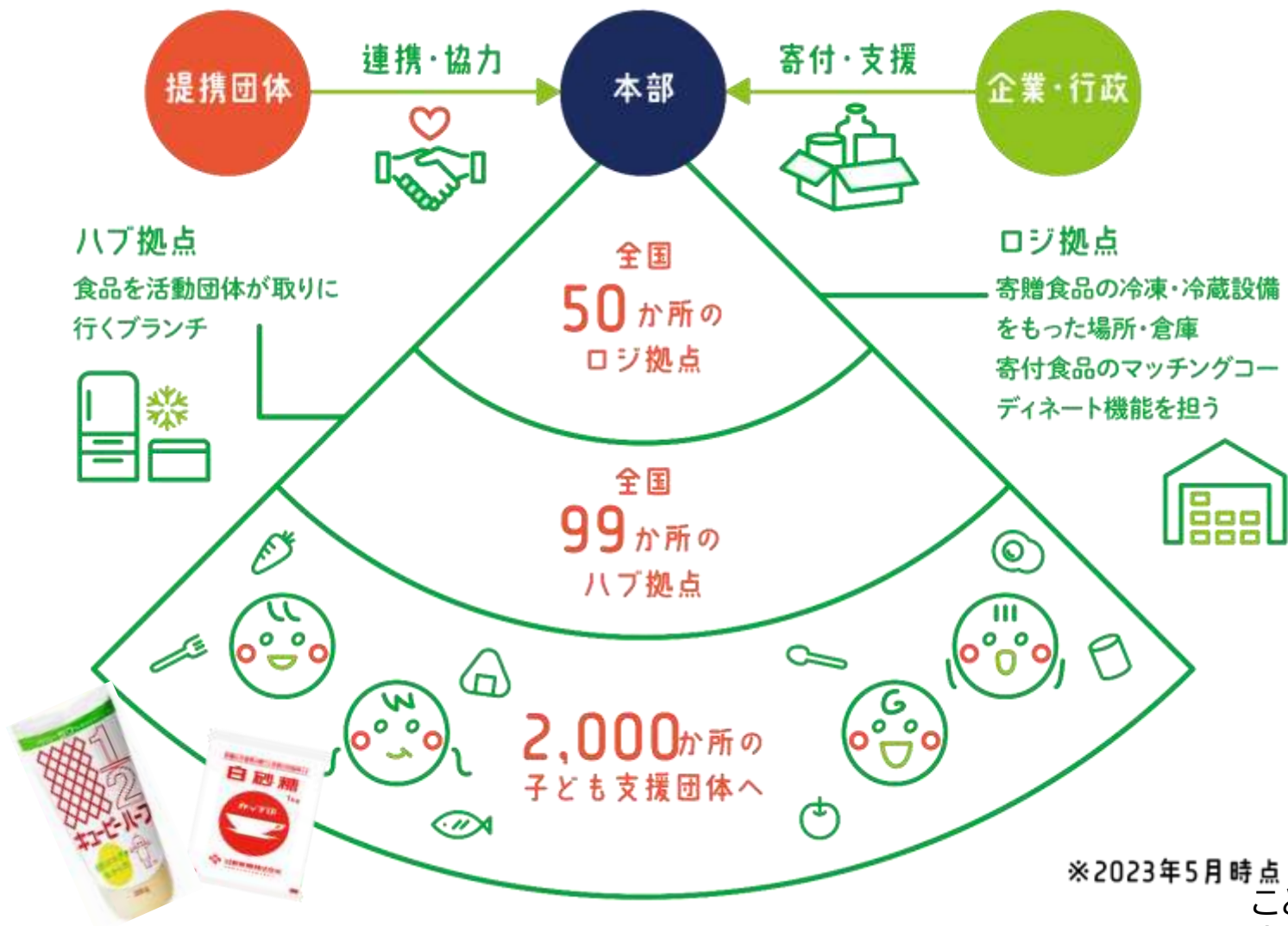
特 徴

全国のネットワーク / 安心・安全な仕組み / 新たな市場＝情報の流れる仕組み / 無料

小さい活動団体でも食品寄贈が受けやすいよう、全国に共有の冷凍・冷蔵設備を含む保管スペースを整備
寄贈をサポートするWEBシステムの開発や物流プロジェクト、企業・行政への学習会を開催



「MOWLS」は支援者からの寄贈が効率的に運搬・仕分け・分配されることで支援者の負担を軽減し、活動者への支援が充実することを目指しています。



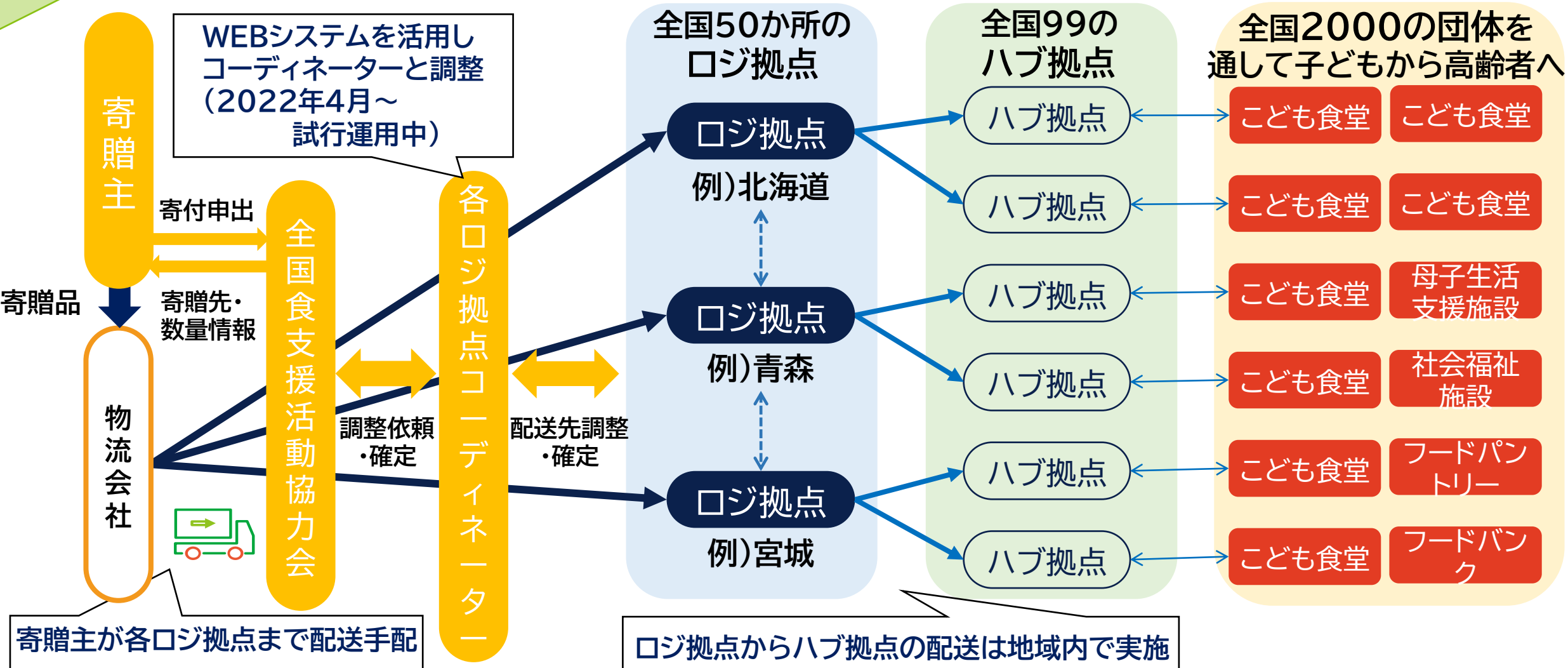
- ✓ 寄贈食品活用により食糧費を削減、活動団体の運営費負担を軽減
- ✓ まとめて納品・荷受けすることで寄贈時の**配送費**と**調整負担**を軽減
- ✓ 小さいな団体も寄贈が受けられる環境整備





※2023年5月時点


こども食堂サポート機能設置事業(2019~2022)
 食の物流ネットワーク整備プロジェクト(2020~2023)
 多世代が食でつながるネットワークづくり(2022~2025)8/16

MOWLSの仕組み



 **コーディネーター:**
寄贈品受取希望有無の回答・送付先の調整・決定を行う

 **ロジ拠点:** 一次受け拠点
大量の寄贈食品の保管機能をもった場所・倉庫
常温・冷蔵・冷凍の3温度帯に対応

 **ハブ拠点:** ロジ拠点の支店
活動団体が取りに行ける距離に設置された、
冷凍・冷蔵設備を有する拠点(設置は推奨)

多世代が食でつながるコミュニティづくり 食の居場所を通じた「誰もが参加者、誰もが主体者」 推進プロジェクト

・解決したい課題・

- ・少子高齢化に伴う「人口減少社会」「地域格差」「中山間地支援」などの地域課題の解決
- ・コロナ感染拡大の影響による経済、教育、情報格差の広がり、孤立・孤独感増、体験機会の減少に対する環境改善
- ・活動地域内の地域資源開発に加えて、弊会及び全国的な中間支援団体組織との連携による資源開発
- ・企業や行政・社協など多様な関係者と継続的な対話・連携、これまでにない支援者・機関を巻き込んだ協議体
- ・生活支援コーディネーターや地域包括支援センターなど地域福祉の関係機関との連携

- ✓ 子どもから高齢者まで食で繋がる活動団体同士及び団体の支援組織(行政・企業・社協など)・コーディネーターが互いの活動を理解しあう連携を生むプラットフォームとなっている。
- ✓ 企業や行政、団体との連携により、対象者別制度や枠組みに囚われない食に関する居場所の機能及び地域住民のエンパワーメントに着目した持続可能な住民参加型のプログラムモデルが開発されている。

持続可能な食の共有・循環促進を目指して

企業・団体・行政などネットワークに関わる人を増やすことで、
支援を必要とされている人への食支援を促進

「食」をキーワードにしたネットワーク形成

MOWLSの説明会

2月20日 @東北



食フェスタの開催

2月3日 @青森



有志メンバーと取り組む課題解決物流支援プロジェクト

中核ロジ拠点とは

県域もしくは複数県域分の寄贈食品の
保管機能をもった倉庫、大型トラック・
パレット納品に対応が可能



●中核ロジ拠点設置イメージ

地域のネットワークの充実と
県域を越えた連携により
全国で拠点(倉庫)と物流の整備
に取り組んでいます



全国食支援活動協力会

中核ロジ拠点の運営での支援

概要

貴社の対応可能な規模・タイミングで倉庫の提供をご支援いたします

連携事例・内容

横浜冷凍様:

冷凍品の入庫・出庫協力
東京・神奈川の食支援活動団体分の寄贈品を保管いただいています。

企業名(順不同、敬称略) ※一部抜粋

横浜冷凍

名豊興運

北部市場運送

首都圏物流

効果

寄贈品の保管を通して、多くの活動団体の食糧の確保を支援することができます
アイドルスペースの活用のほか、SDGs活動の推進、従業員のモチベーションアップ等にもつながります

常時20パレットまで対応可能ということ
でお申出いただいています



@横浜冷凍 東京羽田物流センター

参考:横浜冷凍HP
「一般社団法人「全国食支援活動協力会」へ寄付しました」
<https://www.yokorei.co.jp/news/detail.php?type=news&id=2A34G00>

ロジ拠点⇒ハブ拠点への配送、他県への配送の支援

概要

貴社の対応可能な規模・タイミングで配送をご支援いたします

連携事例・内容

名豊興運様：
愛知県内の拠点(3～23か所程度)へ配送にてご協力
いただいています

※他、愛知県内の寄贈品の保管でもご支援いただいています

首都圏物流様：
寄贈品の埼玉・東京・千葉のほか、東北エリアにて
岩手⇒青森、秋田への配送をご支援いただきました。

企業名(順不同、敬称略) ※一部抜粋

名豊興運	北部市場運送
首都圏物流	アサヒロジ
マツダ流通	トランコム

効果

活動団体の大小にかかわらず寄贈品を受け取れるようになり、活動団体の食糧の確保を支援することができます

アイドルタイムの活用のほか、SDGs活動の推進、従業員のモチベーションアップ等にもつながります

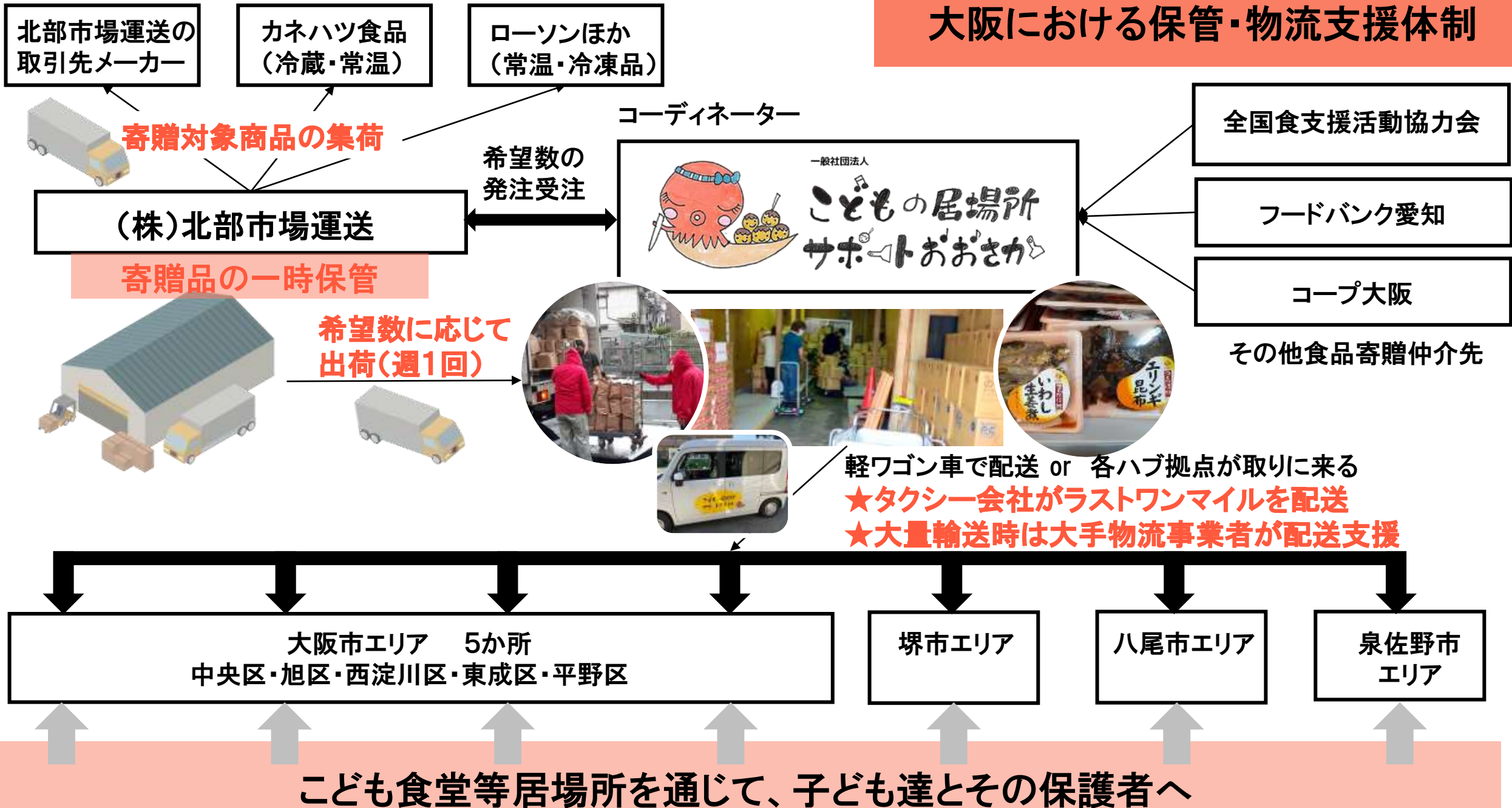


首都圏物流様 配送の事例



名豊興運様 配送の様子

大阪における保管・物流支援体制



東北ロジハブ整備に向けて

東北全域にもれなく食糧を流す体制構築

『MOWLS』を通じて、誰もが笑顔になれる社会を一緒に作りませんか

保管拠点



大量の寄贈品の保管が可能な拠点、とくに大型トラックの乗入れ、フォークリフトによる荷下ろしができる拠点の無償提供を呼びかけています

物流



- ・県域をまたいだ幹線輸送
- ・県内の拠点間の配送
- ・拠点から活動団体までのラストワンマイルの配送が求められています

そのほか

広報支援、資金的支援、人手支援など
皆さまのできることをお貸しください！



食支援活動から始まる見守り、生活支援等地域に応じた柔軟な活動の取り組み

令和4年度厚生労働省補助事業「見守り体制強化促進のための広報啓発事業」成果物

食を通じた地域の見守り・支え合いガイドブック



「食を通じた支援のつなぎ方のみえる化事業」個別支援を行う団体のためのノウハウ集

当会ホームページよりダウンロードいただけます！

CASE 8 女性を笑顔にするため隠れたSOSを引き出しつながら

女性を元気にする会



女性を元気にする会

日常生活から子育てや家庭のために一生懸命がんばっている沖縄県内の女性たちを応援している女性を元気にする会。困難世帯への食糧支援や、家族みんなで楽しめるイベント「トータルビューティーフェア」の開催などに取り組んでいます。

代表のゴージャス理枝さん(ごうじゃすりえ)とまつ毛美紀さん(まつげみき)の二人からなる同団体。LINEで支援の受付をおこない、緊急度にあわせて車で沖縄本島各地へと食料を届けるなかで、さまざまなSOSをすくいあげ、多様な連携機関とともに支援をおこなってきました。

活動をはじめた経緯や見守り・支援に対する思いなど、ゴージャス理枝さんにかがいがい...

対象エリア	つなぐ手段	見守り活動の目的	提供する食支援	提供する食以外の支援	支援活動種別					
行先自治体	HP / SNS	高齢者	コミュニティ	ソーシャルワーク	食糧配布	フードバンク	食生活支援	日常生活支援	個別支援	
運営組織	行政機関	市民	その他	協会の連携	受ける側	企業	その他	子育て支援	その他	中間支援

食料で相手が心を開いてくれる

たくさんの方を笑顔にしたいとエッセナロンを2008年に起業したのですが、支援が必要な女性ほど来店しないため、仕掛ける側になると2015年に「女性を元気にする会」を立ち上げました。私自身が過去につらい経験をしたことから、当時こんな支援があったらよかったと思う活動に取り組んでいます。支援対象者は、女性です。女性であればひとり親、障がい者、年齢を問わず支援します。

食糧支援をはじめたきっかけは、冬に着る服がないという相談から、ライフラインが止まっている家庭や孤立家庭とつながったことでした。お金はあけられないけど食べ物ならということで、食料を持っていくようになったんです。食料を持っていくと相手が心を開いてくれるので、

とにかくまずは会い、「人」につなぐ

連携先は企業、行政の生活保護課や子ども未来課、パーソナルサポート、市の社会福祉協議会の担当者、支援活動に取り組んでいる他団体などさまざまです。社協を通じてCSW(コミュニケーションソーシャルワーカー)を紹介してもらうこともあります。支援をおこなうエリアは那覇市だけでなく、うるま市や沖縄県...

① あれっ？に気づく

自身の問題や困りごとを他人に話すのは、多くの人にとってハードルが高いもの。それが子どもであれば、自身を取り巻く問題に気づいていない場合も、相談を引き出したり、「あれっ？」と気づいたりするためには、どんなことに注意を向けることが必要でしょうか。

登録・受付時に「困りごと」を記載できるようにする

子ども食費やフードバンクなどの利用登録や申込の際に、いま抱えている困りごとを書き込むスペースを設けることで、対応しづらいことも伝えやすくなる。

食への関心がきっかけに

「お母さん、お父さんって「最近どう？」って聞いてくるようになった。お母さんが「LINEを覗いてみるよ」とLINEを覗いてみるようになった。

食べ物のとりかたに注目

自由にとれるお菓子などを置いておき、目の色を変えてたくさん持っていくなどの行動があれば、家庭での食事が満足とれていない可能性も。「お腹空いている?」(空いていると答えたら)「いつから食べてない?」など、

② 信頼関係を築く

見守りをするにも、相談に乗るにも、個別支援をするにも、まずは困りごとを抱えた、信頼関係が必要。さまざまな居場所で行われている、子どもやその家族(親)との関係構築の工夫や心がけをご紹介します。

安心・安全な居場所であることを示す

心理的にも安全な場所であり、SOSを出している場所だと知ってもらうことも大切。特に子どもの権利は、抱腹も子ども自身も認識できている場合が多い。なかには子どもの権利条約のポスターを掲示している団体も。

否定しない・励ます言葉を伝える

相手の抱えている苦しみやつらさに寄り添い、否定するような言葉は使わない。たとえ問題があると考えられる親であっても、「ここまで子育てしてえらいね」「大変だったね」と共感を示しながら信頼関係を築いていく。

個人と団体ではなく個人と個人でつながる

見守りや支援をおこなう際も、する側とされる側の個人同士の信頼関係がベースとなる。

「おせっかいな隣人」として認識してもらう

専門家ではない身近な隣人だからこそ、気軽に打ち明けてもらえることもある。また、「食



物流×ストック×シェア

MEALS



WHEELS

ミールズ・オン・ホイールズ ロジシステム

ご清聴ありがとうございました



一般社団法人全国食支援活動協力会 事務局

HP : <https://www.mow.jp/mow-ls/index.html>

住所 : 東京都世田谷区上用賀6-19-21

TEL : 03-5426-2547

E-mail: saposen@mow.jp

「MOWLS」または
「食支援」で検索

MOWLS活用のメリット



2023年7月3日

あおもりに還元 社会貢献活動推進説明会

公益財団法人 キュービーみらいたまご財団事務局

1. 子ども食堂の状況
2. MOWLS活用のメリット
3. キューピーみらいたまご財団の助成プログラム

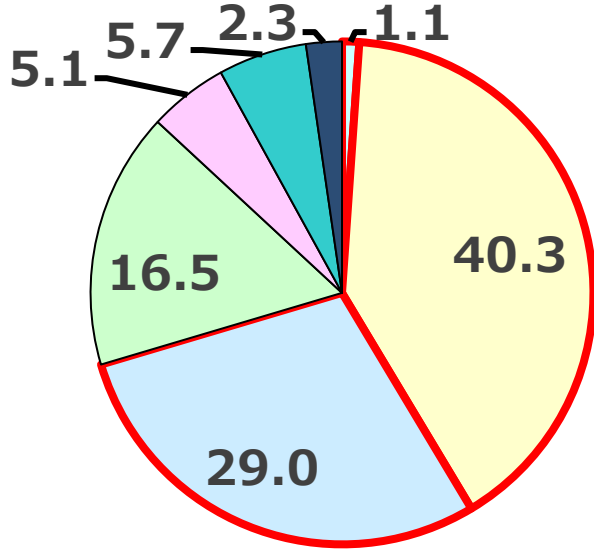


1. 子ども食堂の状況
2. MOWLS活用のメリット
3. キューピーみらいたまご財団の助成プログラム

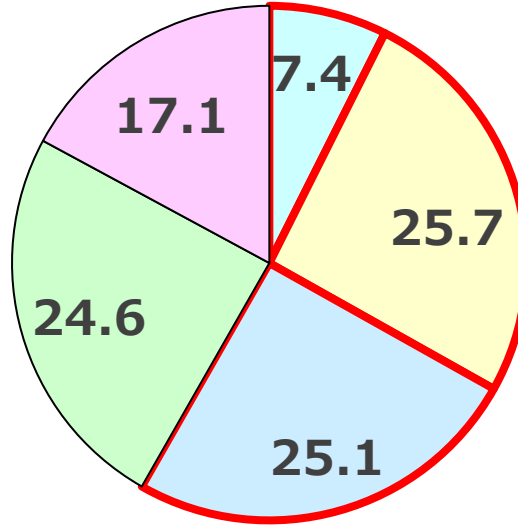


3. 子ども食堂の活動実態①

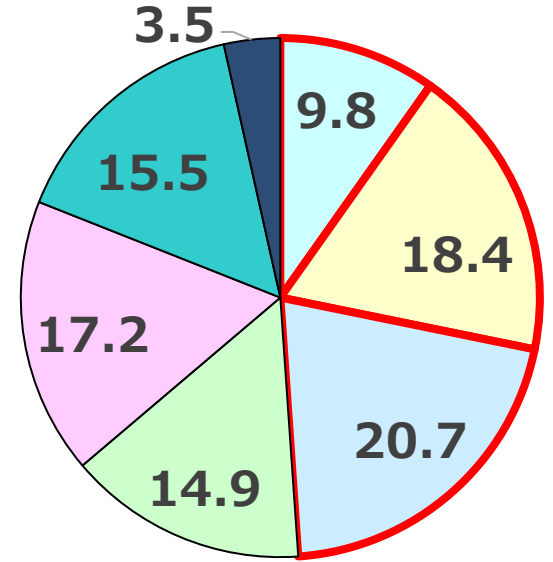
活動頻度



提供食数



活動の年間支出額



- 年に数回程度
- 月に1日程度
- 月に数日
- 週3~4回
- 毎日
- 週1~2回
- 週5~6回

- 9食以下
- 10~29
- 30~49食
- 50~99食
- 100食以上

- なし
- 10万円未満
- 10万円以上30万円未満
- 30万円以上50万円未満
- 50万円以上100万円未満
- 100万円以上500万円未満
- 500万円以上

参考：「2021年度 コロナ禍における食支援活動の現状と食材支援に関する調査」の集計結果 (2022.4.15)

一般財団法人全国食支援活動協力会、
千葉大学人文科学研究院 清水洋行研究室

3. 子ども食堂の活動実態②

子ども食堂が寄付してほしい食材、食品

	なし	米	肉・魚	野菜・果物	総菜・食材・食品	冷蔵・冷凍の レトルト食品 インスタント食品	調味料	菓子類	飲料	お弁当	その他
寄付してほしい食材、食品	1.8	72.2	71.0	58.6	49.1	44.4	51.5	60.9	60.9	16.0	11.8
もっとも寄付してほしい食材、食品	1.8	27.4	35.7	4.2	6.5	10.1	1.2	6.5	2.4	1.8	2.4

参考：「2021年度 コロナ禍における食支援活動の
現状と食材支援に関する調査」の集計結果
(2022.4.15)

一般財団法人全国食支援活動協力会、
千葉大学人文科学研究院 清水洋行研究室

3. 子ども食堂の活動実態③

子ども食堂が困っていること

寄付を受ける必要はない	困りごとはない	量が足りない	量が多すぎる	必要な食材・食品の寄付がない (少ない)	保管スペースがない (足りない)	冷凍・冷蔵設備がない (容量不足)	受け取る場所がない	運搬手段がない	寄付に関する情報が 手に入らない	その他
0.0	14.5	15.1	2.8	22.9	50.8	54.7	16.2	14.0	17.3	13.4

参考：「2021年度 コロナ禍における食支援活動の
現状と食材支援に関する調査」の集計結果
(2022.4.15)

一般財団法人全国食支援活動協力会、
千葉大学人文科学研究院 清水洋行研究室

1. 子ども食堂の状況
2. MOWLS活用のメリット
3. キューピーみらいたまご財団の助成プログラム



1. MOWLS活用のメリット～食を通して社会に貢献

SDG s

社会に
貢献したい

食品会社なら
商品の提供は
できる

子ども食堂への
商品提供は
食品会社なら最適

ただ、商品を提供するといっても・・・

- ・**子ども食堂は、全国に約7000もある**
⇒それぞれに宅急便で送付したら輸送費は高額
- ・**週1回も活動していない団体が約70%**
⇒いつ送付したらよいの？
- ・**多くが常設会場ではない**
⇒どこに送付よいの？

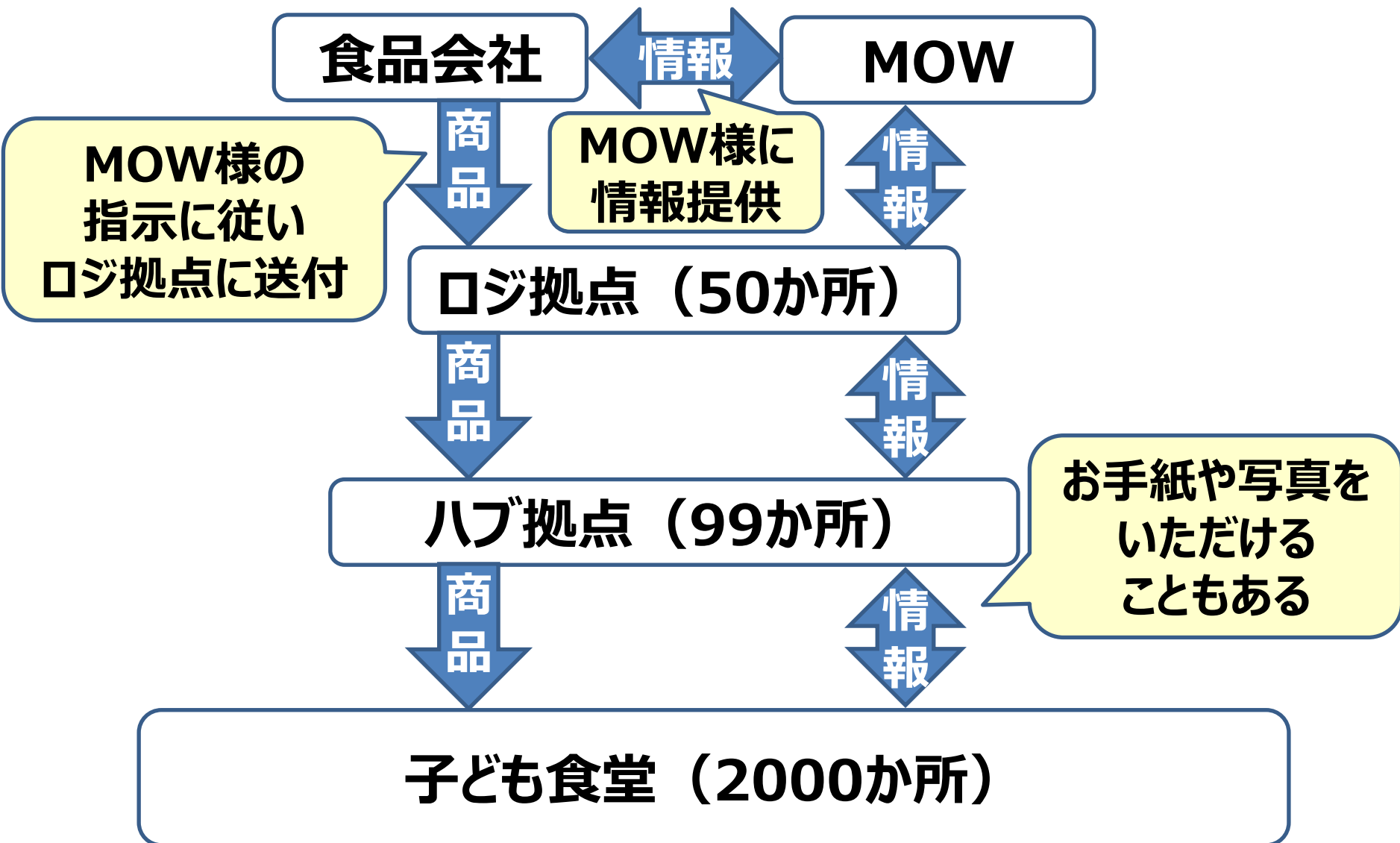
さらには

- ・適正な温度、条件で商品を保存してもらえるか
- ・商品が余り賞味期限を過ぎて、廃棄されることはないか
- ・転売されたり、SNSなどで適切でない情報が発信されないか

**MOW（全国食支援活動協力会）様の
ミールズ・オン・ホイール・ロジ・システム（MOWLS）を
使えば、そうしたことが解決できます**



1. MOWLS活用のメリット～MOWLSの仕組み



MOWLSの特徴

- 全国の子ども食堂・子どもの居場所に、確実にスピーディに食品寄付ができる
- 適正に食品を取り扱っていただけるので、低温度帯（冷蔵、冷凍品）商品の寄贈もできる



それぞれの企業が得意分野で支援が可能

- 食品関連企業は、食品の寄贈
- 物流企業は、余剰の在庫スペース提供、配送支援
- 全ての企業が
 - ・子ども向け商品の寄贈や運営者への寄付金
 - ・従業員のボランティア支援（商品荷受け作業、子ども食堂へのお届け等）

1. MOWLS活用のメリット～MOWLSの特徴②

MOWLSを使って寄付をすると、 お手紙やメール写真をいただけることもある



2022年7月～8月、「キューピーあえる
パスタソース」72,000個を全国の子ども
食堂 1,905か所にお届け

2021年12月、キューピーハーフ、パスタ
ソース、冷凍いちご・冷凍りんごなど
約12万個を全国の子ども食堂約1,800
か所にお届け

1. 子ども食堂の状況
2. MOWLS活用のメリット
3. キューピーみらいたまご財団の助成プログラム



3. キューピーみらいたまご財団の助成プログラム①



プログラム		助成額	プログラム内容	助成内容
A	食育活動支援	100万円まで	<ul style="list-style-type: none"> ・居場所での食育活動、産前産後ケアも支援 ・活動の自己評価あり 	食育活動としての講座、イベント、研究に関わる経費 （居場所づくりに関わる費用は対象外）
B	食を通じた居場所づくり支援	70万円まで	<ul style="list-style-type: none"> ・支援対象は体験、経験の貧困対策 ・会食等の場を提供する活動であること ・過半数が子どもを重視 	拠点改修費、備品購入費、環境整備費 （食材費、団体スタッフ人件費、家賃などは対象外）
	スタートアップ助成	一律20万円	<ul style="list-style-type: none"> ・1年以内の団体の立ち上げ支援 	備品購入費、食材費、団体スタッフ人件費など
【特別助成】 新型コロナ禍対応		一律20万円	<ul style="list-style-type: none"> ・支援対象は経済的貧困状態の子どもを支える弁当配布などの活動 ・アウトリーチ活動を伴っていることを重視 	食材費、消耗品費、輸送費

3. キューピーみらいたまご財団の助成プログラム②



プログラム		2023年度		(参考) 2022年度	
		団体数	助成額 (千円)	団体数	助成額 (千円)
A	食育活動支援	25	11,870	26	12,330
B	食を通じた居場所づくり支援	30	15,270	25	12,190
	スタートアップ助成	29	5,800	29	5,800
【特別助成】 新型コロナ禍対応		66	13,200	51	10,200
合計		150	46,140	131	40,520
物品助成	子ども食堂などにマヨネーズ、パスタソース、ジャムなどをMOW様運営のMOWLSを通じて寄贈			約 2000	8,000

(3年継続助成団体を含む)



(参考) 青森県内の助成団体、キューピーグループ生産拠点



十和田市

2020年度 プログラムA

十和田発酵食文化協会

2020年度 新型コロナ禍対応

十和田こども食堂実行委員会

階上町

キューピー階上工場

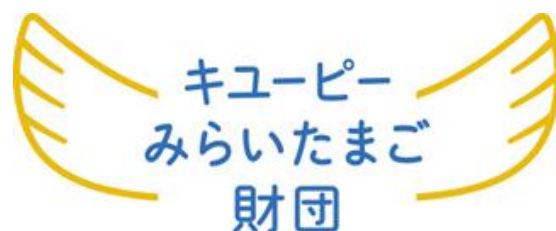
キューピーたまご青森工場



出典: 国土地理院ウェブサイト

**キューピーみらいたまご財団の2024年度助成公募は
今年も10月下旬頃より募集開始の予定です。**

**子どもたちの未来を応援されている皆様のご応募を
心よりお待ちしております**



会社の社会貢献活動の実例

株式会社モリレイ

SDGs推進担当

千葉貴(ちばたかし)

モリレイ？

株式会社モリレイ

- 大正2年創業
- 業務用食品流通サービス業
- 病院/介護施設/学校給食食材
- 年商60億円
- 従業員150人
- 本社+6拠点
- SDGs取り組み4年目



お題が「…社会貢献活動を始めませんか」でしたので、モリレイが取り組み始めた頃のお話しをさせて頂き、本日まで参加の方々の活動開始のきっかけになればと思いお話しさせていただきます。



THE GLOBAL GOALS

「SDGSの実現」「フードロス削減」「CSR」「サステナビリティ」
あおもりに還元 社会貢献活動推進説明会
～青森県社会福祉協議会と一緒に社会貢献活動を始めませんか～

7/3(月) 13:00～16:00

参加費 無料
(入退場自由)

主催 社会福祉法人青森県社会福祉協議会
一般社団法人全国食支援活動協会の

助成 休眠預金事業

場所 アピオあおもり2階 イベントホール(青森市中央3丁目17-1)
※オンライン併催で開催します。

内容

- (1)「青森県社会福祉協議会と一緒にできそうな社会貢献活動」について
青森県社会福祉協議会 社会貢献活動推進室
- (2)「ミールズ・オン・ホイールズロジシステム(MOWLS)」について
全国食支援活動協会の
- (3)「会社の社会貢献活動の実例」
株式会社モリレイ
- (4)「寄付付自動販売機」の設置について
ダイドードリンコ株式会社
みちのくコカ・コーラボトリング株式会社
アサヒ飲料株式会社
- (5)「あおもりフードバンク」について
青森県社会福祉協議会 社会貢献活動推進室

※説明会終了後の16時から個別相談・情報交換の時間を設けていますので、お時間のある方は引き続きご参加ください。

対象者 青森県内で社会貢献活動を考えている方など、どなたでも

モリレイSDGs活動

2019年4月より活動開始

『SDGs』なんだそれ？

👉 この漫画本でちょっとだけわかりました



漫画本でわかったこと！

1.SDGsの基本

2.SDGsとは通常の流れに沿った
ボランティア活動【不得意なこと・得意なこと】



1.SDGsの基本

・17のゴール(目標)



漫画本でわかったこと！

1.SDGsの基本

2.SDGsとは通常の流れに沿った
ボランティア活動【不得意なこと】



2.SDGsとは通常の流れに沿った ボランティア活動【不得意なこと】



近隣の道路ゴミ拾い



施設の窓ふき



311震災被災地



募金活動

←過去のモリレイボランティア活動

- *大型冷蔵庫を見つけた・・・？
- *冬の窓ガラス拭き・・・？
- *すごい筋肉痛
- *4月赤い羽根募金だけは継続

漫画本でわかったこと！

1.SDGsの基本

2.SDGsとは通常の流れに沿った
ボランティア活動【得意なこと】



2.SDGsとは通常の流れに沿った ボランティア活動【得意なこと】

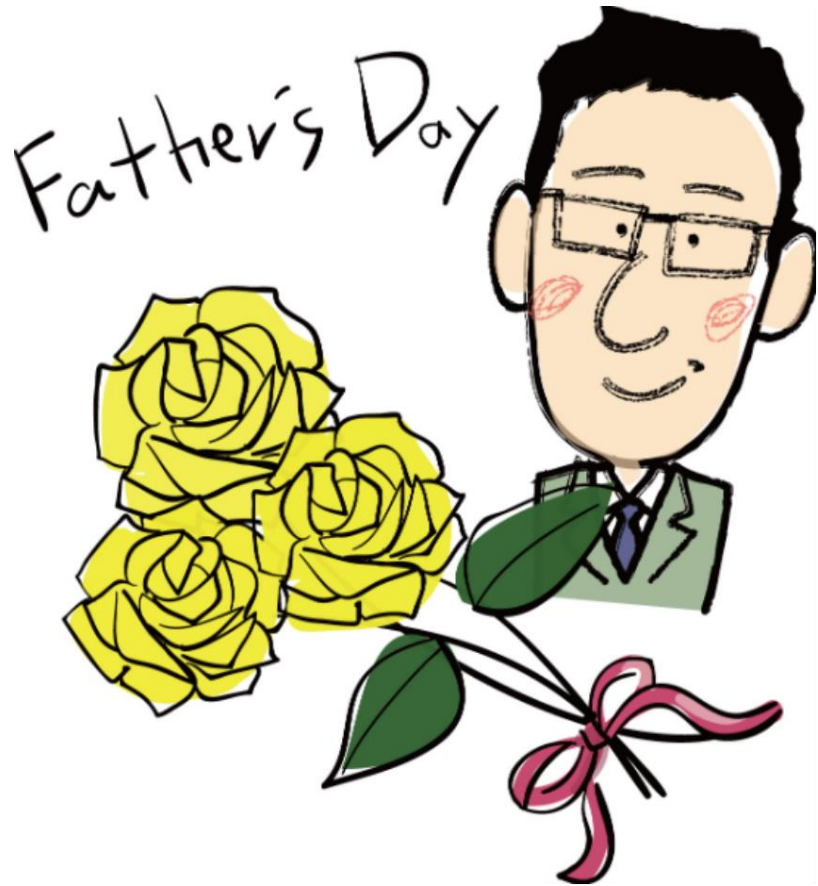
フードドライブ・・・>食品メーカーや各家庭より未使用食品を回収し、それらをまとめてフードバンク団体や地域の福祉施設・団体などに寄贈する活動

モリレイは得意なことを見つけ出しました！！
寄付実績 2021年度6.5トﾝ2022年度11.0トﾝ



何が得意ですか？

最近のうれしかった事



6/18父の日にこども食堂
にボランティアで行ったら
こどもたちよりお花と焼酎
を頂きました(^ ^)v



#みんなで食べると
おいしいね

自動販売機を通じた

支援・学び・ネットワーク連携

【会社概要】

(社名)	ガイドドリンク株式会社
(本社)	大阪市北区中之島二丁目2番7号
(代表者)	代表取締役社長 中島 孝徳
(創業)	1975年1月
(事業内容)	清涼飲料水の販売

『特徴』

自販機に特化した
展開を地域毎に促進

事業のはじまりは「置き薬」から



DyDoグループの歴史は、戦後、創業者が個人事業で始めた配置薬業から始まります。「おきぐすり」とも呼ばれるこの事業は、300年以上前から続く日本独自の薬の販売システムで、ご家庭や事業所に救急箱を配置し、常備薬が必要な時に使っていただき、後日、代金を回収するビジネスです。お客様に寄り添い、お客様の健康やかな生活のお役に立ちたい、そしてそれをお客様の身近な場所で実現したいという思いから始めた事業です。事業の拡大に合わせ、会社を法人化し、1956年に「大同薬品株式会社（現在の大同薬品工業株式会社）」を設立、その後、ドリンク剤等の自社商品の開発・製造・販売に至り、これは現在、大同薬品工業（医薬品関連事業）が担う、ドリンク剤等の受託製造のビジネスとしてその形を落ち着かせ、業界内でトップクラスの実績を誇るまでに成長しました。



#みんなで食べると
おいしいね

グループ組織図

ダイドーグループホールディングス

国内飲料

ダイドードリンコ株式会社

ダイナミックベンディングネットワーク株式会社

ダイドービバレッジサービス株式会社
株式会社ダイドービバレッジ静岡
ダイドーベンディングジャパン株式会社
アサヒ飲料販売株式会社
株式会社ミチノク
九州アサヒ飲料販売株式会社

ダイドービジネスサービス株式会社
株式会社ダイドードリンコサービス関東
ダイドーベンディングジャパン株式会社
ダイドー光藤ビバレッジ株式会社
ダイドー・タケナカビバレッジ株式会社^{*1}
ダイドー・タケナカベンディング株式会社^{*1}
株式会社秋田ダイドー^{*1}
株式会社群馬ダイドー^{*1}
ダイドー・シブサワ・グループロジスティクス株式
会社^{*1}
ダイドーベンディング近畿株式会社^{*1}

海外飲料

中国

上海大徳多林克商貿有限公司

トルコ

Della Gıda Sanayi ve Ticaret A.Ş.

DyDo DRINCO TURKEY İçecek Satış ve Pazarlama A.Ş.

Mavidağ Gıda Pazarlama Sanayi ve Ticaret İthalat İhracat
A.Ş.

イギリス

DyDo DRINCO UK Ltd

医薬品関連

大同薬品工業株式会社

食品

株式会社たらみ

株式会社旬の季

中国

塔啦蜜（青島）食品有限公司^{*2}

ダイドーフーマ株式会社

本日の内容

- 背景(想い)
- 目的(願い)
- 取り組み内容
- 事例紹介
- 自動販売機設置までの流れ
- その他



出来ることから課題を解決していく

背景(想い)

- ① 子ども食堂の認知度は8割を超えてきているが、多世代交流の場といった本来の子ども食堂の役割理解度はまだまだ周知する必要性があると感じる
- ② 地域コミュニティーの場となっている子ども食堂の利用者や支援者に学びの場を提供したい
- ③ 多様性を育んだ交流機会を創出しネットワークを向上させ各自の得意分野を活かした活動の場を創りたい
- ④ 身近な存在となるように・・・

目的(願い)

① 皆様にいつもご利用いただく『自動販売機』を情報発信源とし、POP・QRコード等を活用し各子ども食堂の活動事例を発信

※オリジナル音声を活用した「目で見て、耳で聴いて」

② 学びの場の促進・・・各団体・企業・個人の専門性を活かしたワークショップ等の実施
※次ページ弊社事例参照

③ 様々な方がご参加いただくことでの交流によるネットワーク連携の促進

④ 自販機で飲料を購入いただいた時点で『子ども食堂応援』に賛同いただける

弊社ワークショップ事例①

SDGsカードゲーム



(ゲーム概要)

持続可能な世界を実感。

限られた資源を使ってゲームを進めていきます。

「持続可能な社会を作っていくために必要な姿勢やマインド」
について学ぶことができます。



●数多くあるSDGsゲームと「Get The Point」の違いは、
「小学生から学べる」設計になっている点です。

大人向けのゲームを小学生向けにアレンジするのではなく、
設計段階から小学生が学ぶことを考えて制作されました。

「小学生から学べる＝小学生用教材」という訳ではありません。

小学生から学べるということは、小学生以降全ての年代に通用する教材であるということ。

実際、社会人や中高生向けのワークショップでも好評いただいています。



弊社ワークショップ事例②



SDGsについて楽しく学びながら ペーパークラフト自動販売機を作ろう！

家族・親子・みんなで学ぼうSDGs

資源についてのSDGsワークショップを実施してから
自販機作りをスタートします。
協力して世界で1つだけのオリジナルの自販機づくりに
チャレンジしてください



- 対象：小学生～大人（親子参加大歓迎）
 - 定員：〇〇名（2名1組×〇組）
 - 所要時間：約60分
- ※開催場所・椅子、テーブル、投影機材（プロジェクターなど）、電源のご準備をお願いします。



SDGsゲーム
体験



ペーパークラフト制作体験



ネットワーク連携

世の中には様々な職種があり専門性を
持った企業・団体・個人がいます。（世界
的に）

もし、みんなで共有する場を創出できれば
多大なる情報共有と連携が可能となりま
す『衡平』

☆防災・環境・教育・・・

自らが参加者（賛同者）となれる！

子ども食堂応援自販機で飲料を購入していただくと売上の一部が子ども食堂応援支援金として活用されるので、個人も企業・団体も賛同者となる

取組事例



【学校事例】学生の社会貢献活動の第一歩にぴったり！飲料購入が支援に繋がる「子ども食堂応援自販機」を設置！～北陸学院大学～



#みんなで食べると
おいしいね

弊社の強みである自動販売機ネット
ワークを活かし、賛同していただき自
販機売上の一部を寄付

現在・・・全国で約**250**台

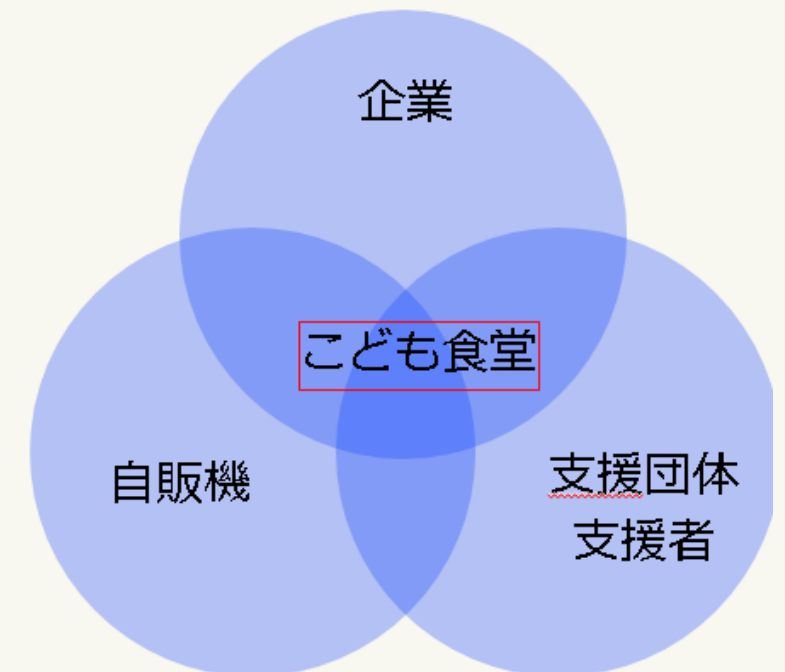
お願いとして、賛同企業様や設置場所
の提供呼びかけを
ご協力いただければと考えています。



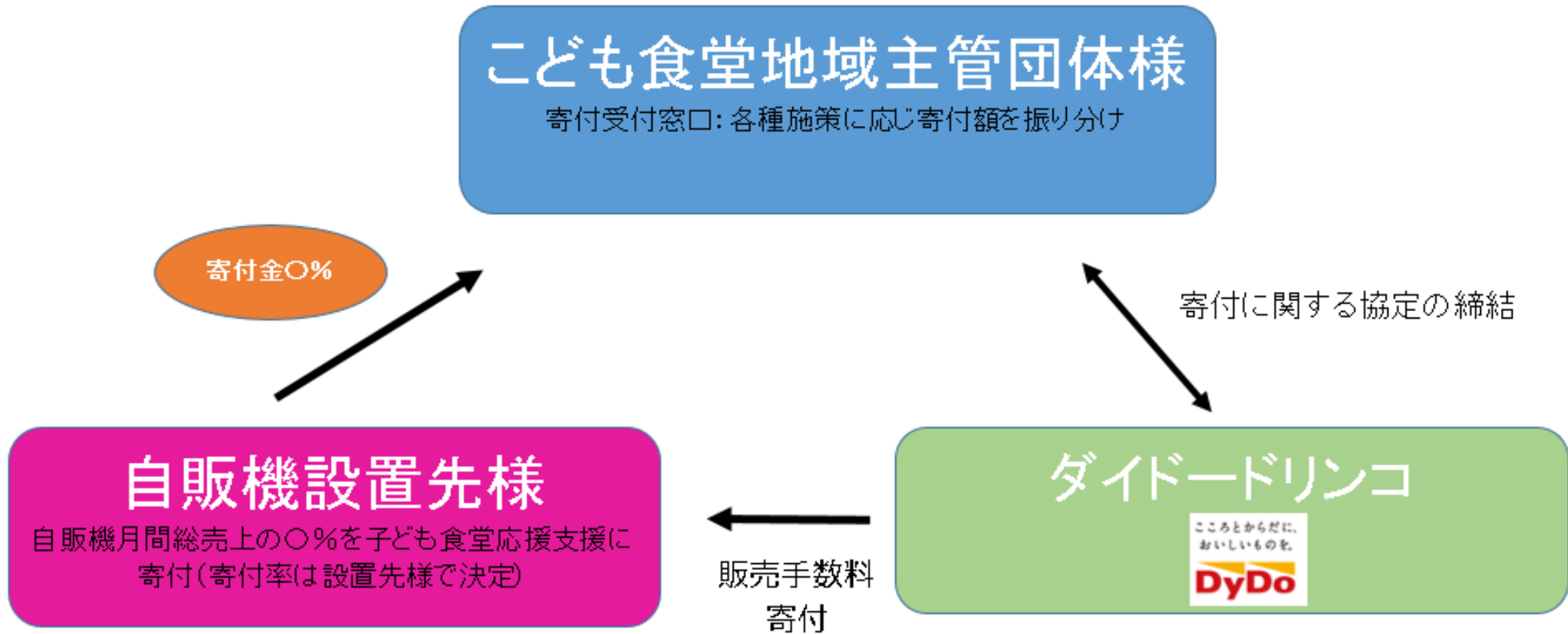


#みんなで食べると
おいしいね

自動販売機でお取引がある企業・団体・個人様へ呼びかけ、拡大のお手伝いをいたします。また、併せて応援賛同者の拡大を行います。



スキーム



※寄付金がダイドードリンコが代行処理

Q&A

① 設置費用はかかりますか？

A,設置先様の電気を使用させていただきますので電気料のみかかります。(平均¥2,000/月程)

② どんな場所でも設置は可能ですか？

A,お打ち合わせの際にロケーションを確認させていただければと思います。

③ 自動販売機の管理は？

A,弊社が行いますので設置先様での管理は必要御座いません。

④ 空き缶などのゴミは？

A,弊社にてリサイクル回収BOXをご用意させていただき、訪問都度回収させていただきます。

⑤ なにをしたら良いですか？

A,少しでも多く支援が広がるよう、と一緒に周知活動をお願い出来れば幸いです。



#みんなで食べると
おいしいね

ご清聴ありがとう
ございました。



#みんなで食べると
おいしいね

あおもりに還元社会貢献活動推進説明会

子ども食堂推進 自動販売機

Coca-Cola

みちのくコカ・コーラボトリング株式会社
津軽支店
担当：中山壮

■ はじめに

貴社、益々御清栄のことと心よりお喜び申し上げます
平素は格別の御厚情を賜りありがとうございます

この度は「お客様対応用」と「自販機設置」に関する
御提案の機会を賜りましたことを感謝申し上げます

あおもりに還元社会貢献活動推進説明会へご参加の皆様の
「価値あるものを創造することにより、よりよい環境の実現と社会への貢献を目指す」
という経営理念に共感し、共に協働関係の構築に繋げて参りたいと考えております。

本提案を御高覧の上、検討頂ければ幸いです



本日のご提案

- 会社紹介
- 社会貢献活動について
- 当社サービスと各種自動販売機について
- その他

■ 会社紹介

みちのくコカ・コーラボトリング株式会社

全国約 **88万台**の自動販売機は地域のみなさまにコカ・コーラ社製品を**365日24時間**お届けしています。コカ・コーラシステムでは地域のみなさまの生活に役立つ地域貢献自動販売機や環境にやさしい自動販売機をはじめ、さまざまな自動販売機をご用意しています。

岩手県・秋田県・青森県の3県を担当するのが、私たちみちのくコカ・コーラボトリング（株）です。地域に根差した地元企業として、“**いつでも、どこでも、誰にでも**” 気軽に飲み物を楽しんでいただくとともに、さらなるさわやかさと「**ハッピー**」をお届けしていきます。

- | | |
|---------|---------------------|
| ■ 商号 | みちのくコカ・コーラボトリング株式会社 |
| ■ 事業内容 | 清涼飲料水の製造・販売 |
| ■ 設立 | 1962年11月6日 |
| ■ 資本金 | 980百万円 |
| ■ 売上高 | 415億円（2015年実績） |
| ■ 社員数 | 785人（2017年4月現在） |
| ■ 販売エリア | 岩手県・秋田県・青森県 |
| ■ 営業拠点 | 4営業部 20営業所 3物流センター |
| ■ 製造拠点 | 1工場（花巻） |
| ■ 自動販売機 | 約3万台 |



Coca-Cola

■ コカ・コーラの社会貢献活動



ヘラルボニー社との取り組み

当社は、「異彩を、放て。」をミッションに、福祉を起点に新たな文化を作ることを目指す福祉実験ユニット、ヘラルボニー社と協働で様々な取り組みを行っています。

2021年、盛岡市に設置した「ヘラルボニーアートラッピング自動販売機」は同社がライセンス契約を結ぶアーティストの作品を自動販売機にラッピングしたもので、売上の一部をアーティストに還元しており、障がいのある方が描く作品を身近にし、イメージを変えるというチャレンジに協働しています。



アートラッピング自販機

「北海道・北東北の縄文遺跡群」世界文化遺産登録のPR推進

当社では、2021年7月27日に世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」を通じ、北東北の魅力発信や地域の活性化、および自動販売機にその地域ならではのデザインをあしらいながら設置を増やしていくことで、観光客の回遊を促し、地域経済への貢献を図っています。



青森県青森市アスパムで行った設置披露会や同県つがる市で設置された自動販売機

産学官連携の取り組み

当社は、復興支援プロジェクト「いわて三陸復興のかけ橋」の一環として、東日本大震災の風化抑止、三陸地域の特産品の認知、および消費拡大を目的に、岩手県立大学の学生団体と協働して、飲食店などで提供される新たなオリジナルメニューを展開しています。



岩手県盛岡市で行ったオリジナルモクテルのプレゼンテーション大会の様子

フードロス削減に向けた取り組み

当社では、特定非営利活動法人フードバンク岩手、一般社団法人フードバンクあきたへ継続的に製品を提供し、フードドライブによる食料支援に取り組んでいます。このフードドライブでは、当社の在庫となっているコカ・コーラ社製品のうち、賞味期限が迫るなどして販売できなくなったものを定期的に寄贈しています。

また、2021年度より社会福祉法人青森県社会福祉協議会「こども宅食おすそわけ便」へも寄贈を開始し、北東北3県でのフードドライブへの推進を継続してまいります。

この取り組みにより当社製品を通じて、一人でも多くの方々へ、少しでも明るさや前向きさをお届けしたいと考えています。



フードバンク岩手との契約締結

フードバンクあきたとの契約締結

青森こども宅食おすそわけ便へ寄贈

フードロス対策ラッピング自動販売機の設置

この自動販売機は、当社が扱うコカ・コーラ社製品のうち、賞味期限が近づいたものを通常の半額程度で販売し消費を促進するものです。ラッピングデザイン、キャッチコピーやアイコンについては、盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校の学生がデザインしています。



岩手県花巻市で行った設置披露会

設置された自動販売機

■ 社会貢献活動としてできること

自動販売機の売上の一部を、
県内の子ども食堂やおもりフードバンク
の運営資金につながります。

こども食堂応援自販機

この自動販売機の売上の一部は、青森県内の
子どもの居場所等の活動に役立てられます。



青森県社会福祉協議会



ご紹介フライヤー

子ども食堂推進応援 自販機のご紹介



こどもたちの未来への希望の光づくりにご協力を！

青森県社会福祉協議会では、みちのくコカ・コーラボトリング株式会社と協働で、
子ども食堂推進応援自動販売機の設置を展開しております。
応援自販機の売上の一部が、子ども食堂の運営・活動資金につながります！
応援自販機の設置にご協力いただける店舗や企業を募集しております。
青森県内全域で設置ができます、お気軽にお問い合わせください♪♪

こども食堂とは、経済的・家庭的事情などにより、十分な食事を食べられない子どもや、孤食の子どもに対して食料を無償、または低価格で提供し、安らげる場所のことです。
全国に子ども食堂と同様の取り組みをする場が、300ヶ所以上存在します。
こども食堂という、対象が子どもだけのように感じますが、対象は限定されていません。子どもだけが食事をするのではなく、大人や、老人の方も利用が出来ます。
ただただ食事をするのではなく地域の人と話をして、コミュニケーションを取ることも出来る場所とされています。



お問い合わせ先はこちら
みちのくコカ・コーラボトリング株式会社
〒026-0001 若手県釜石市大字平田1-6
TEL 0193-26-7575 FAX 0193-26-7574
担当



■ 支援自動販売機

自販機の売上の一部が、公共団体や地元スポーツチームの活動運営費として寄付される仕組みです。毎日気軽に購入する自販機で、誰もが参加できる社会貢献方法として年々設置台数が増えています。設置先様の社会貢献の一環/アピール、社員の一体感醸成等、幅広いメリットがあります

支援自動販売機の仕組み



地域貢献型自動販売機

【防犯協会支援】



【赤い羽根共同募金】



【日本赤十字社支援】



【秋田ノザンピョネット応援】



【岩手ビッグブルズ応援】



【青森ワッツ応援】



■ その他 支援自動販売機の紹介

リレー・フォー・ライフジャパン



リレー・フォー・ライフジャパンいわて

ILC (国際リニアコライダー) 設置推進



岩手県リニアコライダー推進協議会

ゴールドリボン運動



NPO法人ゴールドリボン・ネットワーク

イベント募金 (ジャパンブルースフェスティバル@青森)



青森市青年商工会

イベント募金 (天空の不夜城)



能代商工会議所

イベント募金 (盛岡さんさ・盛岡花火)



盛岡商工会議所

■ 安心のサービスを心をこめて実施いたします

コカ・コーラのフルサービスオペレーションでは、長年にわたる自販機運営で得たノウハウ・知識をもとにロケオーナー様の課題に対して最適な提案をさせていただきます。

また、**日々の製品補充や故障対応、清掃に至るまで担当者が一括してサポートいたします。**



設置前

1

お客様にあったご提案

自動販売機の設置場所、商品の品揃え等
お客さまが満足のいくご提案をいたします。

2

設置無料

設置にともなう費用は不要です。

3

運営もおまかせください。

お客さまにご負担をかけることなく、
商品補充・売上管理などは弊社担当者が行います。

4

新鮮で安心な商品

商品を安心して飲んでいただけるよう
徹底した品質管理を行います。

5

メンテナンスも安心

万一の故障にも迅速丁寧に対応します。

設置後

「設置のご提案」から、「日々の運営・管理」
「故障の際のメンテナンス」まで、私たちに安心してお任せください！



自動販売機取扱い商品

No.1飲料メーカーだからこそその商品ラインナップ^{※1} 幅広いカテゴリーで最も愛される商品を提供

炭酸飲料No.1のコカ・コーラをはじめとした、各カテゴリー上位の製品はもちろんのこと、お子様が喜ぶ果汁飲料、若年層に人気の機能性飲料やエナジードリンク、近年人気が高まっているアダルト向けの製品など、多種多様な製品ラインナップをご用意。あらゆるロケーションに応じた製品のご提供が可能です。

炭酸
No.1



炭酸飲料

ゼロ系炭酸
No.1

フルーツ
炭酸
No.1

コーヒー
No.2

GEORGIA.



コーヒー飲料

ミルク
ティー
No.2



紅茶

緑茶
No.2



無糖茶

ミネラル
ウォーター
No.2



ミネラルウォーター

スポーツ
ドリンク
No.2



スポーツドリンク



果汁系ジュース



特定保健用食品



エナジードリンク



自販機限定販売

■ ピークシフト自動販売機のご紹介

高品質の飲料をいつでも最適な状態でお客様の手に！

コカ・コーラでは、環境にやさしい**省エネ型自動販売機**をご用意いたします。

ポイント① ノンフロン&ヒートポンプ方式採用

地球温暖化係数が低い自然冷媒Co2（二酸化炭素）を使用。
ヒートポンプ方式では、特に自販機は冷却する際に排熱するため、
その熱を効果的に回収することで、省エネにつなげています！

ポイント② 自販機製品ディスプレイ部にLED照明採用

LEDのやさしい明かりが、設置先周辺の美化にご協力できます。

ポイント③ 「ピークシフト」を導入 ※自動販売機業界“初”

電力消費のピーク時間帯（9時～20時）を含む**最長16時間冷却運転停止**
して、消費電力削減が可能です！

（※実際の金額は設置環境条件により異なります。詳しくは弊社営業担当にお尋ねください）



■ ユニバーサル自動販売機のご紹介

すべての人にやさしい自販機を設置したい、お客様のニーズにお応えするべく、コカ・コーラでは細部にまでこだわった設計で飲用機会を提供いたします。



① 上段補助ボタン機能

- 最上段の商品選択に対応したボタンです。
- 車椅子やお子様でも最上段の商品が無理なく購入できます。

② 硬貨投入部受け皿付き

- 受け皿により硬貨の一括投入が可能です。

③ 紙幣投入アシストガイド付

④ 返却口大型化・受け皿付き

- 大きな間口、受け皿付きで釣銭が取りやすい。

⑤ テーブル・手すり付き

⑥ 上段取出口・自動扉

- 通常の自動販売機より120mm高い取出口で商品が取り出しやすい。

外形寸法

高さ：1,830mm 幅：1,160mm 奥行：730mm

■ 災害救済ベンダー機のご紹介

いざという災害時に飲料を無償で提供できる自動販売機をご紹介します！
当社では、「従来の充電電池起動(専用キー)方式」から「自家発電装置方式」に切替え。
100%確実な起動が可能です



- 大規模災害発生による停電時、飲料を無償で取り出すことができます
- ・断水かつ停電時、ロケーション様の判断にてご利用ください
- ・大規模災害時ですので、当社への使用連絡は不要です



機能概要

- ◆ 2016年仕様は、自家発電方式に変更しているため、従来の内蔵バッテリー & キー式とちがい、確実な起動が可能です



※ パネル部分に発電ハンドルが内蔵されており、いざというときはハンドル操作により発電、飲料の無償搬出ができます

自販機サイズ

- ◆ 横幅 1,120mm × 奥行き 800mm が一般的です。
設置については、横幅、奥行きともに +100mm程度が必要です

■ キャッシュレス決済機能について



より便利な自動販売機を身近に。

増加傾向のキャッシュレス決済市場に対応する自動販売機をご準備いたします。

QRコード決済

6つのQR決済に対応



クレジットカード決済

5つのクレジットカード決済に対応



電子マネー決済

6つの電子マネー決済に対応



利用するには、CokeONアプリをダウンロード

QRコード、クレジットカード決済には、コカ・コーラのスマホアプリ「CokeON」をダウンロードの上利用します。
普段お使いの決済マネーをそのまま連動して利用することができます!!

現在ご利用の電子マネーをそのままタッチレスでご利用いただけます!!



Coke ON App Store Google Play

コカ・コーラのスマホアプリ

Coke ON

CokeONアプリとは、1本購入毎にポイントが付き15ポイント貯まると好きな商品1本と無料で交換できるとお得なアプリです。

その他、お得なキャンペーンや、歩くとポイントが貯まる機能など、毎日の自販機購入がより便利で楽しくなります!!

専用の読み取り機が搭載された自販機でご利用できます



■ その他（イベント機材）

各施設、町内で行われる定期的なイベントや行事に、
資材の無償貸し出しおよびお手ごろな価格商品をご紹介します、サポートいたします！

アイスボックス & ダストボックス



来月の行事、飲み物準備
したいんだけど・・・



- ✓ 忙しくて、時間がない・・・
- ✓ どんな種類を選べばいいかなあ
- ✓ 重たくて持つのが大変
- ✓ 冷やすものもあれば・・・

- ✓ **配送料金は無料**です！
- ✓ 安心のコカ・コーラブランドで、**各カテゴリー様々な種類の飲料に対応**できます
- ✓ 飲料専用の**アイスボックスを無料でお貸しいたします**

夏祭り、運動会などの
定期的なイベントで
ご協力させていただきます。



コカ・コーラにおまかせください！

お買い求めやすい価格にてご提供いたします。
お見積りの依頼お申し付けくださいませ。



Coca-Cola

終わりに



本日は、自販機に関するご提案機会を頂戴し、
厚く御礼申し上げます。

提案内容につきまして、貴社のご満足いただけない点、
ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく、
ご質問・お申し付けくださいますようお願い申し上げます。

お客さまにご満足いただけるよう、努力して参ります。
何卒ご高察いただきますようよろしくお願い申し上げます。

本件 お問い合わせ先



みちのくコカ・コーラボトリング株式会社

津軽支店

担当 中山 壮



TEL : 0172-47-7500


Fax : 0172-47-7502

あおもりに還元「社会貢献活動推進説明会」 「こども食堂」寄付型自販機取組について



2023年7月3日
アサヒ飲料株式会社
担当：小原・高浪

Agenda

- 
- 01 アサヒ飲料のご紹介 P3~P9
 - 02 こども食堂の活動事例 P10~P13
 - 03 寄付金の流れ P14~P19
 - 04 寄付型自販機設置基準 P20~P23
 - 05 最後に P24

01 アサヒ飲料(株)のご紹介

1：弊社のご紹介

安心して飲める
おいしい商品づくりを
通じて社会に貢献



- 国内飲料メーカーシェア **第3位**
- 自販機稼働台数 **約26万台**
- 本社：東京都墨田区
- 工場：7か所

【アサヒ飲料ビジョン】

【アサヒ飲料 マテリアリティ】

【お客様との約束】

社会との共有価値

Creating Shared Value

100年のワクワクと笑顔を。



100年のワクワクと笑顔を。

人生100年時代を共に。
あなたのココロとカラダに
驚きや感動、
そして、健康をお届けしたい。
いつも、そばに。
これからも、ずっと笑顔を。

社会の新たな価値を創造し、
我々の「**つなげる力**」で発展させ、
いちばん信頼される企業となる。

アサヒ飲料のマテリアリティとは

アサヒ飲料の 「環境」とは…

【環境戦略の骨子】

1. 新たな資源を極力使わない
2. 使ったものを有効活用する
3. 温室効果ガスを極力排出しない

アサヒ飲料の 「健康」とは…

【健康戦略の骨子】

1. 心と体と社会の健康に貢献する
2. 生活のリズムを整えることで実現する
3. 社員が健康になり、広げる

アサヒ飲料の 「地域共創」とは…

【地域共創戦略の骨子】

1. 地域の健康・環境へ貢献する
2. 地域を担う将来世代を育む
3. ゆかりの地*でつながりを育む

*当社リソース（工場・ブランド等）と地域の強みの相乗効果

アサヒ飲料の「環境」



サステナブルな
地球のために

**サステナブルな地球のために
3つの戦略骨子を実行する事で、
社会から最も信頼される企業になる。**

2. 使ったものを有効活用する

例：ケミカルリサイクルによるペット樹脂再生
(大型PETの年間生産量の約40%に使用)



1. 新たな資源を極力使わない

例：ラベルレス商品の販売



3. 温室効果ガスを極力排出しない

例：日清食品との共同配送



アサヒ飲料の「健康」



“笑顔をもっと、元気をずっと”のために
3つの戦略骨子を実行する事で、
社会から最も信頼される企業になる。

2. 生活のリズムを整えることで実現する

例：睡眠の質を高める商品の提供



1. 心と体と社会の健康に貢献する

例：日常に寄り添った商品の提供



3. 社員が健康になり、広げる

例：「walk for a smile」



アサヒ飲料の「地域共創」



**“豊かな地域を共に創る”ために
3つの戦略骨子を実行する事で、
社会から最も信頼される企業になる。**

2. 地域を担う将来世代を育む

例：ひなまつりプレゼント、環境教室、こども食堂への支援



1. 地域の健康・環境へ貢献する

例：機能付き自販機の設置



3. ゆかりの地*でつながりを育む

例：地方自治体との取り組み（宝塚市 他）



2：弊社商品のご紹介



Asahi SOFT DRINKS History

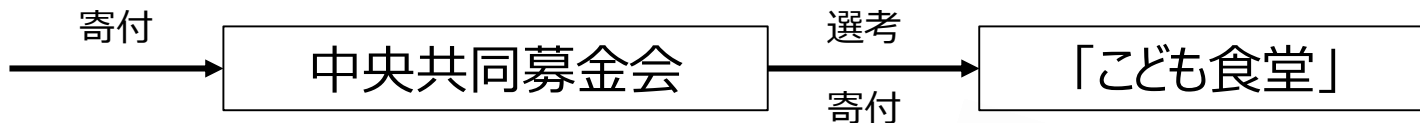
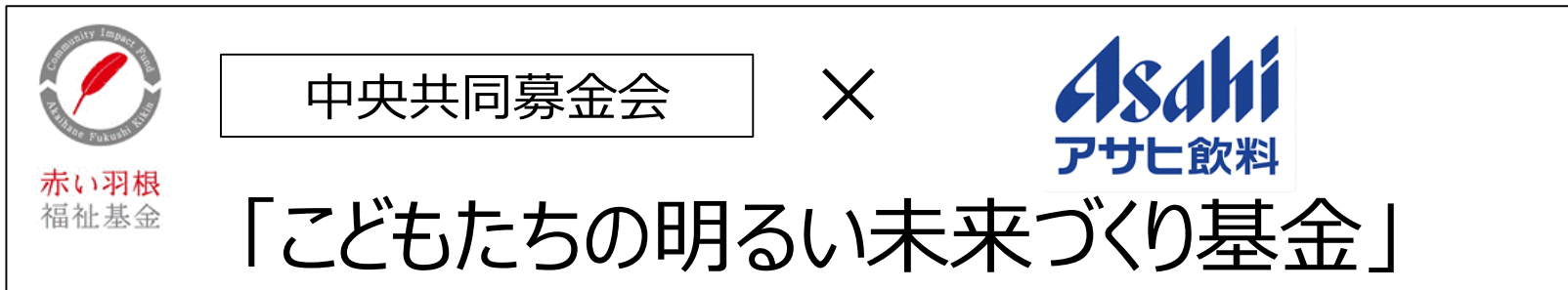
“ これまでも、これからも、 ”
ずっとあなたのすぐそばに。

1884年の発跡め天然炭酸水「平野水」の誕生から始まった、アサヒ飲料の歴史。国民的炭酸飲料「三ツ矢サイダー」、日本最古の乳製炭酸飲料「カルピス」、コーヒーの「ワダ」、ブレンド茶の「アサヒ 十六茶」、ロングセラー炭酸水「ワイルドキンソン」、ミネラルウォーターを中心とする「アサヒ おいしい水」など、いつもあなたのすぐそばで、飲む人のココロまで潤してきたアサヒのソフトドリンク。アサヒ飲料はこれからも、あなたの幸せな瞬間とともにあります。

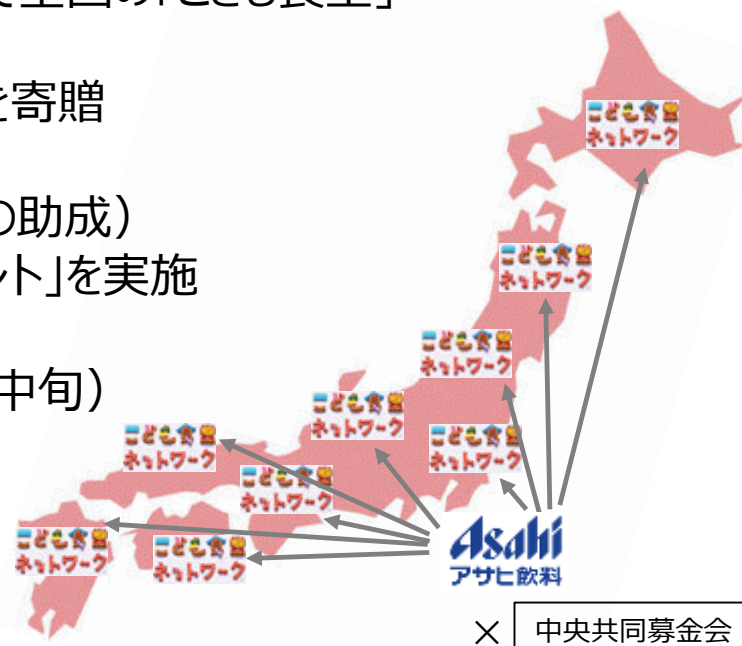


02 こども食堂の活動事例

◆「三ツ矢」・「カルピス」全社運動×地域社会貢献（寄付助成）



- 中央共同募金会（都道府県共同募金会）を通じて全国の「こども食堂」約100件へ寄付金を助成
- 約100件の「こども食堂」へ「三ツ矢」「カルピス」商品を寄贈
- 「こども食堂ネットワーク化」のための寄付助成（「こども食堂」食フェスタ3県開催・推進会議開催への助成）
- 首都圏、近畿圏助成先での「ワクワクこども食堂イベント」を実施（7月～8月）
- 各エリアにて「寄付贈呈式」を実施（7月下旬～8月中旬）



◆寄付助成先「こども食堂」様からの“声”（過去実績より抜粋）

高知県

●これでお腹いっぱいハンバーグやメンチカツ、からあげを食べさせてあげようと女性部みんな、子どもの喜ぶ、嬉しそうな顔を想像しながらメニューを考えました。毎回大忙しでしたが、それに見合う子ども達のたくさんの笑顔を見ることが出来ました。



京都府

●暑い時期に入り、何よりも冷蔵庫の必要性を感じていましたので嬉しい思いでいっぱいです。これからも集われるひとりひとりの笑顔を思い、心を込めて食事を提供していきたいと思っています。



三重県

●頂いた飲料を多くの方に提供したいと思い、カルピスウォーターでゼリーを作り、三ツ矢サイダーでフルーツポンチ(カルピスゼリー入り)という形で使用しました。子どもも大人も大喜びでした。また、寄付助成金は食器やチラシ印刷、収納ケースなど備品の購入に充てました。

◆ 寄付型自販機の設置事例

設置先 株式会社丸小青果
名古屋市熱田区川並町2番22号

経緯

- ・「食でつながるフェスタinあいち」にて取組事例発表にて(株)丸小青果様が登壇される。発表の中で、「継続してこども食堂を支援するにあたり、やはり資金的な課題があると話であった。
- ・当社寄付型自販機を設置することで、通常手数料の一部をこども食堂支援に充てる事を提案させて頂き、お取組させて頂くこととなる。
- ・自販機をラッピングすることで「こども食堂」を応援していることを発信しています。

今後

- ・(株)丸小青果の活動を支援する企業に対し、同様のラッピング自販機を提案していきます。



03 寄付金の流れ

◆企業・経営者の課題

<ご提案のPOINT>

企業・経営者様のお悩み<声>が集まるのは当社ではなく貴社と推察しております。
課題に対する1つの社会貢献ツールとして、寄付型自販機を是非ご活用ください。

企業・経営者



<悩み>
社会貢献活動に参加したいが、
方法・仕組み・寄付先がわからない

<想い>
簡単で気軽なやり方が望ましい



<解決>
自動販売機を設置するだけ！
簡単・気軽・手間もかからない！

◆ 寄付型自販機の設置、手数料・寄付金の考え方（現状）

<現状のPOINT>

設置によって確かに子ども食堂様に貢献できているものの、
支援団体や募金ネットワークが横に拡大しにくい課題がございます。（点の活動）

100年のワクワクと笑顔を。

アサヒ飲料

寄付金振込
（お手数料の一部）

任意の子ども食堂
・
募金団体

自販機設置・フォロー
お手数料振込



個人・地場企業が
ほとんどを占める
（元々繋がりがある）

各子ども食堂の
支援団体等
（自販機設置先）

◆ 貴社への寄付金入金のスキーム ご提案

<ご提案のPOINT>

貴社との活動が可能となれば、①子ども食堂への貢献②貴社活動資金調達③食支援ネットワーク強化 の3点を達成することができます。(面の活動へ)



◆ 貴社への寄付金入金のスキーム ご提案

<ご提案のPOINT>

当社・貴社・協力団体様 3社ともメリットのある取り組みに！！

自販機売上獲得
ネットワーク強化

100年のワクワクと笑顔を。

アサヒ飲料

寄付金振込
(お手数料の一部)

活動資金調達
ネットワーク強化

青森県社会福祉協議会

創出

関係性の強化
(食支援ネットワーク)

個人・地場企業
+
大企業参加の可能性

自販機設置・フォロー
お手数料振込

社会貢献アピール

各子ども食堂の
支援団体等
(自販機設置先)

◆最終目標とする姿

相互紹介活動

設置先A

設置先B

設置先C

設置先D

設置先E

設置先F

100年のワクワクと笑顔を。

アサヒ飲料

寄付金振込

青森県社会福祉協議会

お手数料振込

設置先A

設置先B

設置先C

設置先D

設置先E

設置先F

ネットワーク強化
全国の貧困解消へ



全国のこども食堂
500ヶ所とのネットワーク



04 寄付型自販機の設置基準

◆ 寄付型自販機の設置条件

基本的な条件

契約年数：3年。
売 価：設置先様と協議して決定。
手数料：設置先様と協議して決定。
売上本数：月に300本以上。

寄付金について

自販機の**売上金5%**分を青森県社会福祉協議会様へお支払いいたします。
入金対応は販社側で対応しますので設置先様の対応は必要ございません。

アサヒ飲料(販社)

売上の5%

青森県社会福祉協議会

設置可能な
キーワード

インドア(屋内)
社員25名以上のオフィス
出勤率要確認!

24時間稼働
病院・マスコミ・IT企業

車の出入が多い
配送センター・
タクシー会社

人が多く集まる
人材派遣会社・料飲店

◆設置不可エリア

- ・鱒ヶ沢町
- ・深浦町
- ・西目屋村
- ・外ヶ浜町
- ・中泊町
- ・五所川原市
- ・今別町
- ・蓬田村
- ・大間町
- ・佐井村
- ・風間浦村
- ・東通村
- ・横浜町
- ・野辺地町
- ・平内町

★付加価値自販機一覧

<付加価値機能ご紹介>

●多種多様な自販機を取り揃えております。※気になる機種があればご連絡の程お願い致します。



最後に

この度はご提案の機会を賜り誠にありがとうございます。

「こども達の明るい未来づくり」にお役立ちできる よう精一杯取り組んで参ります。

是非とも弊社自動販売機をご採用賜りますようお願い申し上げます。

100年のワクワクと笑顔を。

アサヒ飲料



青森県社会福祉協議会

ご不明な点、ご要望等御座いましたら、
何なりとお申し付け下さい。

弊社として課題解決に向け、可能な限り
ご対応させていただきます。

アサヒ飲料株式会社

担当：小原・高浪